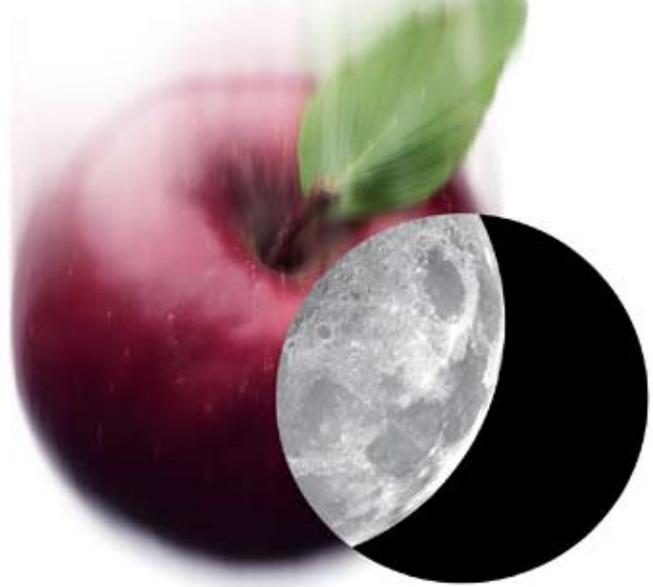


仙台市天文台
SENDAI ASTRONOMICAL OBSERVATORY



年報

ANNUAL REPORT

第2号

2009年度

利 用 案 内

開館時間 9:00 - 17:00 (土曜日は21:30まで ※展示室は17:00まで)

休館日 月曜日・第3火曜日 (祝休日の場合はその直後の平日)

※ただし、上記の場合でも仙台市の学校長期休業中は開館

12月29日 - 1月3日

他に臨時休館日を設けることがある。

利用料金

		個人	団体
展示室	大人	600	480
	高校生	350	280
	小・中学生	250	200
プラネタリウム	大人	600	480
	高校生	350	280
	小・中学生	250	200
セット券 展示室+ プラネタリウム1回	大人	1,000	800
	高校生	600	480
	小・中学生	400	320
天体観望会	大人・高校生	200	
	小・中学生	100	
年間パスポート	大人	3,000	
	高校生	1,800	
	小・中学生	1,200	

※団体は30名以上(30名につき1名無料)

プラネタリウム

放映時間

	10:00 ~	11:30 ~	13:00 ~	14:30 ~	16:00 ~	18:00 ~
平日	午前中は団体専用			シアター	星空ライブ	
土曜日	シアター	ファミリー	星空ライブ	シアター	星空ライブ	ミュージック
日曜・祝日 長期休業中	シアター	ファミリー	星空ライブ	シアター	星空ライブ	

住 所

仙台市青葉区錦ヶ丘九丁目29-32

電話番号

022-391-1300

FAX 番号

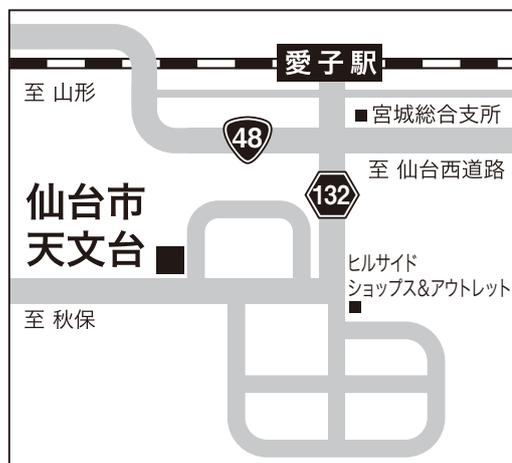
022-391-1301

U R L

www.sendai-astro.jp

交通案内

- ・東北自動車道仙台宮城ICから国道48号線経由で約10分(駐車場125台)
- ・愛子観光バスにて、さくら野百貨店西向かい須田ビル前停留所より「錦ヶ丘八丁目行」で約30分「錦ヶ丘七丁目北・天文台入口」下車、徒歩3分。



目 次

利用案内

2年目を迎えた仙台市天文台	1
---------------------	---

I 天文台概要

1 沿革とあゆみ	2
2 施 設	6
3 運営方針	7
4 組 織	8
5 運営費	8
6 施設の概要	10

II 2009年度事業報告

1 天体観望会運営業務	11
2 観測業務	12
3 プラネタリウム運営業務	13
4 学校教育支援業務, 団体利用対応業務	18
5 大型望遠鏡説明業務	22
6 サポーター活動支援業務	23
7 天文学普及啓発業務	24
8 観測機材等の館外貸出し業務	33
9 広報業務	33
10 資料収集業務	43
11 利用状況	45

III 資料

1 仙台市天文台条例	46
2 仙台市天文台条例施行規則	50
3 仙台市天文台望遠鏡機材占有利用に関する規約	53
4 仙台市天文台運営協議会委員	58
5 株式会社仙台天文サービスについて	59

2年目を迎えた仙台市天文台

2009年度(平成21度)の仙台市天文台(以下天文台)の活動の概要をお届けします。天文台が2008年7月に現在地仙台市青葉区錦ヶ丘に移転・リニューアルして2年目の報告となります。この1年間、仙台市から示された「要求水準」を着実に実施し、予定していた事業を滞りなく実施することができました。これも関係各位のご支援・ご協力の賜物と感謝いたします。

振り返りますと、2009年はガリレオの最初の天体観測から400年を記念した世界天文年で、この機会を利用した様々な企画や行事を実施しました。なかでも、巡回展「宇宙の謎を解き明かす」では、常設展示と合わせて本格的な現代天文学の姿を市民に紹介することができ、さらにスタッフの資質向上にも役立てることができました。また、世界天文年のハイライトとなった7月の皆既日食では多くの市民が天文台を訪れ、関心の高さを実感いたしました。年度末には、最新の天文学の知見に基づいたプラネタリウム番組「星々をめぐる旅」を公開することができ、来年度に向けてプラネタリウムの可能性を一層広げることができるものと期待されます。

入館者数は、開館直後に比べれば落ち着いてきたものの、依然高い水準にあり、6月末には、想定よりかなり早く50万人を超えました。連休や学校長期休暇中の週末などには県外からの来訪者も多く、天文台に対する関心が県外にも広がっていることを感じます。

昨年度は、サポーターの養成や連携協力の模索など、「種を蒔く」作業や将来に向けた準備を行いました。本年度はその成果が現れ始め、市民やサポーターの活動が盛んになり、市民の天文台として成長しつつあることを実感いたしました。また、昨年度の東北大学理学研究科に続いて、宮城教育大学と「連携協力に関する覚書」を交わし、教育分野における様々な連携を深めることに合意しました。教員養成課程を持つ大学との連携協力は、学校教育支援を重要な柱としている天文台にとって大変心強いものがあります。また、各方面の有識者による仙台市天文台運営協議会が設置され、専門的あるいは大所高所からのご指導・ご意見を頂けるものと期待しております。

想定外の事象として、新型インフルエンザの流行拡大がありました。天文台としてどのように対応すべきか苦慮いたしましたが、幸い大きな混乱もなく終息を迎えることができました。今後とも起りえることとして、記憶しておきたい経験でした。

まだ2年目ではありますが、この1年間多くのことを学ぶことができました。この経験を生かして、3年目の活動に励みたいと思います。天文台では施設の使命を「宇宙を身近に」という言葉で表し、市民に宇宙を身近に感じて頂けるような活動を行っております。ホスピタリティを大切に、賑わいの創出を目指して一層の「質の向上」に努めていきたいと考えております。今後とも、皆様のご指導・ご支援を賜りたく御願ひ申し上げます。

仙台市天文台 台長 土佐 誠

I 天文台概要

1 沿革とあゆみ

1954年(S29)	4月	天文台建設発起人会, 建設委員会結成, 建設募金運動展開
	9月	天文台建設着工(施工:橋本店)
1955年(S30)	2月	開台, 観覧業務開始 寄付金及び募金総額238万円 「仙台天文台」として建設委員会が運営にあたる
1956年(S31)	9月	建設委員会から仙台市に寄付, 採納
	10月	初代台長に加藤愛雄就任
	11月	仙台市天文台として観覧業務を開始(文化観光課所管)
1957年(S32)	7月	第1回移動天文教室実施
1960年(S35)	4月	仙台市文化観光課から教育委員会指導室所管となる
	5月	学校教育活動として, 中学校の天文台学習開始
1963年(S38)	12月	企画展「江戸時代仙台藩の天文数学展」を開催
1964年(S39)	12月	展示室新設
1968年(S43)	5月	展示室竣工
	5月	プラネタリウム館開館(プラネタリウムは前年河北新報社より寄付)
	5月	企画展「望遠鏡展」開催
1969年(S44)	8月	プラネタリウム幼児向け投影開始
1970年(S45)	2月	天文台所蔵の渾天儀, 象限儀, 天球儀が市指定有形文化財となる
	10月	第二代台長に小坂由須人就任
1971年(S46)	10月	講義室, 資料室, 作業室竣工
1973年(S48)	12月	41cm反射望遠鏡の主鏡と凸面鏡を更新(木辺鏡) 41cmに同架されていた10cm屈折望遠鏡を15cm屈折望遠鏡に更新
1974年(S49)	1月	プラネタリウム館内及び本体機器(GM-15T型)に更新
1975年(S50)	5月	開台20周年, プラネタリウム開館7周年記念式典挙行
	5月	移動天文教室用自動車更新
	9月	事務室増築
1976年(S51)	12月	天文台ドーム, 床取替え工事竣工
1978年(S53)	6月	宮城県沖地震により41cm反射望遠鏡使用不能となり解体
1979年(S54)	2月	41cm反射望遠鏡完成(三鷹光器製)
1980年(S55)	5月	プラネタリウム館, 展示室増改築完成竣工 企画展「望遠鏡展」開催
1981年(S56)	3月	22点の展示品設置
1982年(S57)	4月	太陽面爆発観測装置(ヘリオスタット)完成
1985年(S60)	3月	開台30周年記念誌「30年のあゆみ」発行
1986年(S61)	5月	新型プラネタリウム導入(GM II-SPACE型), 観覧席更新
1991年(H3)	4月	第三代台長に岡崎三夫就任

1993年 (H5)	3月	移動天文車ベガ号導入
1998年 (H10)	4月	第四代台長に渡辺章就任
1999年 (H11)	1月	仙台市教育局内に「天文台のあり方に関する検討会」発足
	2月	同上プロジェクトチーム発足
2001年 (H13)	8月	新仙台市天文台整備基本構想策定
	12月	入館者300万人達成
2002年 (H14)	6月	新仙台市天文台整備基本計画策定
2003年 (H15)	3月	新仙台市天文台整備事業 PFI 手法導入可能性調査報告
	4月	第五代台長に蓮池芳明就任
2004年 (H16)	5月	新仙台市天文台整備・運営事業に PFI 導入決定 (BOT 方式)
	11月	新仙台市天文台整備・運営事業入札
2005年 (H17)	1月	開台50周年記念式典・講演会を国際センターにて開催
	2月	新仙台市天文台整備・運営事業落札者決定
	3月	事業者間協定・株主間協定締結
	4月	株式会社仙台天文サービス (SPC) 設立
	4月	事業契約書 (仮) 締結
	6月	事業契約書 本契約へ移行
2006年 (H18)	3月	プロジェクト契約締結
	5月	新・天文台工事着手
2007年 (H19)	4月	第六代台長に渡辺章就任
2007年 (H19)	12月	錦ヶ丘に新・仙台市天文台竣工
2008年 (H20)	1月	PFI 方式による民間企業による維持管理開始
	4月	PFI 方式による民間企業による運営開始
	4月	第七代台長に土佐誠就任
	7月	錦ヶ丘にリニューアルオープン
	7月	国立大学法人東北大学理学研究科と連携と協力に関する協定を結ぶ
	12月	「100万人のキャンドルナイト」初開催
	12月	「ソラリスト」創刊
2009年 (H21)	2月	「ワンコインプラネタリウム」開始
	3月	企画展「日時計の楽しみ」開催
	6月	リニューアルオープンより入場者数50万人達成
	7月	企画展「太陽のふしぎ」開催
	7月	企画展「宇宙の謎を解き明かす」開催
	7月	国立大学法人宮城教育大学と連携協力に関する協定を結ぶ

11月 企画展「仙台芸術遊泳 平野治朗の『137億光年の旅』」開催
2010年(H22) 2月 「天文台まつり」開催

<2009年度>の主な活動

2009年 5月4日 GWスペシャル「スター・オブ・ファラオとエジプト体験記」
開催<174名参加>
※シアター番組の観覧と北海道教育大学名誉教授 長谷川俊雄氏による講演

5月30日 「宇宙物語 ～そらものがたり～」開催(～6/26)
※「ものづくりびと」はらだかおるによる宇宙にまつわるファンタジーイラスト展

6月20日 「100万人のキャンドルナイト@仙台市天文台」開催<127名参加>
日本建築学会東北支部第29回東北建築賞受賞

6月21日 「セブンワンダーズ～世界の七不思議～試写会と星空落語」開催
<122名参加>

6月27日 「リニューアルオープンより入場者数50万人達成記念セレモニー」開催

6月28日 「宇宙を学べる大学説明会」開催<65名参加>

7月1日 国立大学法人宮城教育大学と連携協力に関する協定を結ぶ

7月4日 企画展「太陽のふしぎ」開催(～7/28)

7月4日 小中学生のためのサイエンス講演会「世界天文年の日食を観る」開催
※講師:国立天文台天文情報センター長 渡部潤一氏
<247名参加>

7月5日 「ほしまつり」開催<72名参加>
※仙台七夕のお話と琴の演奏会

7月20日 JTB 共催「中国杭州皆既日食ツアー」実施(～7/24)

7月22日 「日食を楽しもう！」開催(ライブ中継, 観望会)
<1,240名参加>

7月25日 企画展「日本天文学会創立100周年記念・世界天文年2009巡回企画展『ガリレオの天体観測から400年ー宇宙の謎を解き明かすー』」開催
<6,922名観覧>

8月2日 「公開実験! 惑星探査ロボットが天文台にやってくる」開催
<23名参加>

8月8日 学芸員実習2名(～8/16, 9日間)

9月5日 宇宙の日作文絵画コンテスト入賞作品展(～9/27)

9月19日 NHK サイエンス ZERO スペシャルミッション公開録画
<260名参加>

9月20日 「ワンコインプラネタリウム (Chie Art)」開催(～9/23)
<983名参加>

- 9月23日 宮城教育大学連携事業 スペースラボ in 仙台市天文台「太陽の通り道をたどろう！スペシャル」開催<6名参加>
- 9月26日 「宇宙の日作文絵画コンテスト」入賞者授賞式開催
- 10月13日 小中学生のためのサイエンス講演会「第二の地球を探そう」開催
※講師：国立天文台長 海部宣男氏<180名参加>
- 10月17日 スペースラボ in 仙台市天文台「宇宙からやってきた生命の源～右手の分子と左手の分子～」開催<7名参加>
- 10月24日 「公開実験！惑星探査ロボットが天文台にやってくる」開催<42名参加>
- 11月14日 スペースラボ in 仙台市天文台「宇宙空間を疑似体験しよう～極低温と真空の世界～」開催<21名参加>
- 11月18日 企画展「仙台芸術遊泳 平野治朗の『137億光年の旅』」開催（～12/20）
- 11月22日 仙台宮城ミュージアムアライアンス企画 クロストーク「天文学の今と昔」開催<36名参加>
- 12月12日 「公開実験！惑星探査ロボットが天文台にやってくる」開催<55名参加>
- 12月19日 スペースラボ in 仙台市天文台「シミュレーションから物理を感じる～間違いから本質を導こう～」開催<14名参加>
- 12月19日 「100万人のキャンドルナイト@仙台市天文台」開催<96名参加>
- 1月9日 「JAXA タウンミーティング」開催<83名参加>
※JAXA 執行役：長谷川秀雄氏，宇宙飛行士：古川聡氏
- 2月2日 仙台天文同好会「天体写真展」開催（～2/14）
- 2月6日,7日 「天文台まつり」開催<1,300名参加>
- 2月13日 小中学生のためのサイエンス講演会「楽しい磁石星たちの物語」開催
※講師：山形大学 柴田晋平氏<96名参加>
- 2月20日 宮城教育大学ロビーコンサート「魚座の夢」開催<106名参加>

2 施設

- (1)所在地 宮城県仙台市青葉区錦ヶ丘九丁目29番地の32
北緯 38度15分22秒99
東経 140度45分18秒56
標高 165m
- (2)面積 敷地面積 25,039.76㎡
建築面積 4,802.66㎡
延床面積 6,056.24㎡
- (3)構造 鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造, 一部屋根鉄骨造
地上3階
- (4)主要施設 1.3m 望遠鏡観測室及び制御室, 観察室及び制御室(貸出用望遠鏡6機), 観察デッキ, プラネタリウム, 展示室, 加藤・小坂ホール, 学習室, 資料室, メディアセンター, 実験室, 天文工房, 天文ライブラリー, オープンスペース, ミュージアムショップ
- (5)施工 設計監理 NTT ファシリティーズ
建築工事 戸田・橋本共同企業体
望遠鏡工事 NTT ファシリティーズ
プラネタリウム工事 五藤光学研究所
展示室工事 トータルメディア開発研究所
- (6)駐車場 来館者用120台, 身障者用5台, 大型バス用6台, 職員用20台
- (7)建築費 建物(設計管理含) 2,128,763,000円
備品等 46,000,000円
望遠鏡類 600,000,000円
プラネタリウム 500,000,000円
展示室 480,000,000円

3 運営方針

(1)基本理念

仙台市天文台は、市民の寄付により設立された市民による市民のための「市民天文台」です。また、このことを1955年の開台以来大切にしてきた社会教育施設でもあります。その精神は、PFIという手法により民間業者が運営することで、さらに継続・発展された形になりました。

よって、宇宙や天体を通して市民が自然や科学を学び、仙台市の文化・教育水準の向上に貢献する理念が開台より継承されています。

(2)施設の使命

市民が宇宙や天体を通して自然や科学が学べるようにするとの理念を達成するため、施設及び職員には以下の使命を果たすことを約束します。

MIND IDENTITY

「宇宙を身近にします」

BEHAVIOR IDENTITY

「使命達成のために、職員は自ら学び自ら楽しみ、その感動を共感していただけるような様々なきっかけづくりを提供します。そして、来館者に人と宇宙のつながりを体感してもらいます。」

VISUAL IDENTITY



(3)2009年度の運営方針

【基本方針】

要求水準書に基づいた運営とその質の向上

【重点項目】

①要求水準書に基づいた運営

今年度の7月をもって、開館後1年をようやく経過する現況であることから、本事業の根幹となる要求水準書に基づいた運営を絶えず意識する。

②運営の質の向上

要求水準の遂行をする中でも、天文台・博物館施設としての学術的な質の向上を目指す。

③天文係業務の引継ぎ準備開始

要求水準に基づき、学校教育支援業務は来年度が引継ぎ年度となっている。よって、引継ぎをするための準備を今年度中に行う。また、観測業務やサポーター活動支援業務等の天文係が担当している業務についても、引継ぎがスムーズに行われるように、当施設における観測の方向性やサポーター活動の望ましい方向性の構築を職員共同で行っていく。

④ホスピタリティの充実

公共施設として、来館者が快適かつ満足した利用をしていただくためのホスピタリティの充

実を目指す。

⑤市民及び地元企業との連携のためのネットワーク構築

「市民天文台」としての役割, 及び「宇宙の広場」として多くの市民が天文台を活用し, 賑わいが創出されるためにも, 市民や地元企業, 地元教育研究機関との連携を充実させる。

4 組織

<職員一覧>

台長	土佐 誠	総務	菅野 昌子
ヘルプデスク	大友 次男		奥津 美起
副台長兼運営マネジャー	小野寺正己	情報・保守	阿部 秀昭
維持管理マネジャー	須藤 博	受付	宮田久美子
参事	千田 守康		最上 愛
サブマネジャー (総務)	松野ふみ子		牧野公美子
サブマネジャー (企画交流)	大江 宏典		栗原 愛
サブマネジャー (維持管理)	星 守彦		松田 志乃
企画交流チーフ (プラネタリウム)	高橋 博子		長崎いづみ
企画交流チーフ (展示他)	佐々木瑞穂		鈴木真理子
企画交流	松下 真人		庄子かおり
	木舟 智恵	維持管理担当	伊藤美恵子
	亀谷 光		鎌田 辰男
	溝口小扶里	警備員	松本 好弘
メディア制作	立花沙由里		荒木 茂男
清掃員	伊藤 宗子		日諸 博
	佐藤 春子	天文台係 係長	小石川正弘
	堀内 栄子	指導主事	佐々木 靖
ミュージアムショップ	鈴木 淑子		大津 秀穂
	角田三千代	主任	佐藤 敏秀
移動天文車運転手	山家 和弘		
	三浦 春樹		

5 運営費

収入の部

単位：千円

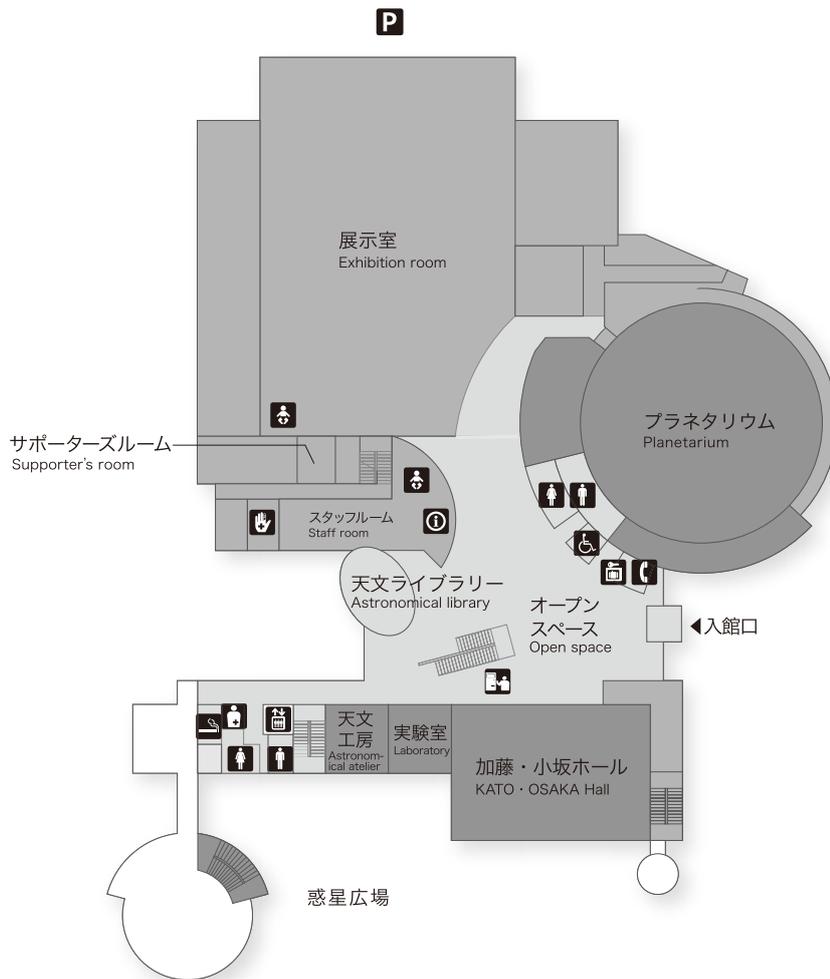
科 目	金 額	摘 要
(株)仙台天文サービス負担金	268,560	
仙台市天文係負担金	8,415	※人件費を除く
合 計	276,975	

支出の部

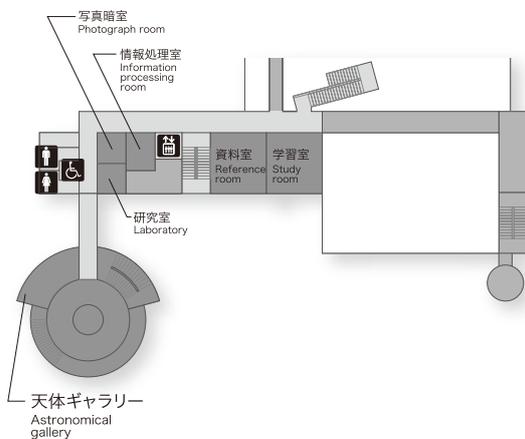
科 目		金 額	摘 要
運営業務委託費		100,828	基幹業務(仙台市業務外), 総務・会計業務
仙台市天文係業務費		8,415	観測業務, 学校支援業務, 特別展拠出他
光熱水費		28,078	電気代, 水道代
管理全般委託費	全般管理委託費	38,743	管理職人件費
	清掃業務委託費	7,728	人件費他
	警備業務委託費	7,884	人件費他
	駐車場管理業務委託費	2,236	人件費他
維持管理費	建築物維持管理・修繕委託費	4,756	点検費, 人件費他
	建築設備維持管理・修繕委託費	12,264	点検費, 人件費他
	情報システム維持管理・修繕委託費	18,600	保守費, 回線費他
	各種望遠鏡維持管理・修繕委託費	17,946	人件費他
	プラネタリウム維持管理・修繕委託費	14,118	人件費他
	展示物維持管理・修繕委託費等	12,675	人件費他
	備品等管理業務委託費	2,704	人件費他
合 計		276,975	

6 施設の概要 (平面図)

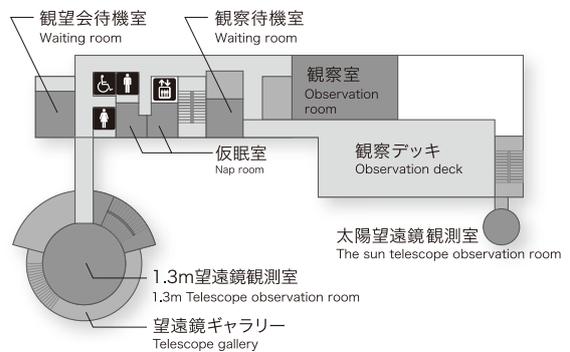
1F



2F



3F



II 2009年度事業報告

1 天体観望会運営業務

(1)ねらい

主として1.3m 望遠鏡および移動天文車積載の望遠鏡を使用して、様々な天体を観察する機会を提供し、宇宙に関する興味・関心を喚起させ、市民の学習支援を行う。

<今年度の重点>

本年は「世界天文年2009」であることから、その主要企画との連動を図りつつ天体観望会運営業務の活動テーマも設定し、宇宙に関する興味・関心を喚起させ、市民の学習支援を行う。

(2)事業内容

①定期観望会

毎週土曜日に1.3m 望遠鏡を主体とした観望会を行った。天体を観測できない時には、望遠鏡の説明等を行った。さらにプラネタリウムでは「まったリウム」を開催し、観望会の待ち時間に、プラネタリウムの星空等を見ていただいた。

②定期移動観望会

毎週金曜日を中心に、移動天文車ベガを市内各所及び仙台市近郊に派遣し、観望会を行った。天体を観測できない時には、星空の話やクイズ等の天文教室を開催した。

③臨時観望会

天文台まつりに併せて、昼間の天体観望会を2日間開催した(参加者511人)。

月	テーマ	定期観望会		定期移動観望会	
		参加者数	前年度比(%)	参加者数	前年度比(%)
4	「土星・月」 ガリレオも見た月や土星の耳が見えにくくなった現象を観望する。	191		210	
5	「春の一等星と銀河めぐり」 春の大三角や見やすい銀河を観望する。	425		268	53.6
6	「いろいろな色の恒星」 日没が遅いので、明るい星を見ながら色を比べる。	226		194	36.8
7	「太陽の最期」 日食に関連してリング星雲やアンタレスなど星の一生がたどれる星を観望する。	207	25.9	798	327.0
8	「織姫と彦星に会おう」七夕に関係した星や夏の星座をたどる。	327	52.2	447	308.9
9	「木星・天王星・海王星」 見ごろの惑星を観望する。	258	73.1	670	146.9
10	「月・木星・アルビレオ」 見やすい木星とアルビレオ、十五夜に関連して月を観望する。	341	45.5	800	199.5
11	「エチオピア物語」 ミラ、アンドロメダ銀河、h- χ 星団など、エチオピア物語に出てくる星座の見どころを観望する。	255	28.6	423	115.3
12	「おうし座」 丑年の締めにかに星雲、すばるなどを観望する。	149	36.3	70	22.9
1	「オリオン座めぐり」 M42や一等星などオリオン座見どころ天体を観望する。	180	76.9	174	105.5
2	「冬のダイヤモンド」 冬の一等星を観望する。	71	12.7	98	65.3
3	「火星・土星」 見ごろになる火星と、土星の環の見え方の変化を観望する。	156	33.6	154	143.9
	総 計	2,786	54.8	4,306	129.3



< 定期観望会 >



< 定期移動観望会 >

2 観測業務

(1) ねらい

日頃観る事ができない天体及び天体现象についての情報を観測により収集し、台内及び Web サイト等で公開する。そのことにより、宇宙に関する興味・関心を喚起させ、市民の学習支援を行う。

また、市民及び教員の観測技術の向上を図る活動を行い、天文学に深く関わる人材育成を行う。更には、国内外の関係機関において発表及び連携を行い、天文学の発展に寄与する。

< 今年度の重点 >

観測機材の性能を十分に発揮できるよう最終調整を行いつつ各種観測に活用する。さらに関係施設との連携観測に参加する。

(2) 業務内容

① 定期観測

冷却 CCD カメラのダーク及びフラット処理について試行錯誤の状態。観測室ドーム内にフラット用スクリーンを活用して補正画像を得ていたがあまり好結果は得られなかった。よって、2010年1月頃に望遠鏡トップリングに、直径1.6mで厚み3mmの透明アクリルを使いそれをサンドペーパーで片面を摺りガラス状にして「半透明拡散板」を自作。それを使用して、実際の空に向けてスカイ・フラット画像を取得したところ、好結果が得られるようになった。今後は、良画像を求めてダーク・フラット処理の研究が重要となろう。

1.3m 大型望遠鏡での観測は、冷却 CCD では、主に微光天体（彗星、小惑星）の観測に重点を置いた。さらに、火星接近もあったのでナスミス眼視焦点及びナスミス分光焦点での表面模様の撮影も行った。

太陽望遠鏡での観測は、主にビデオ観測を行った。さらに黒点などの高分解撮影を、市民観察室15cm屈折望遠鏡を使用し、白色太陽像の撮影を行った。また同架10cm屈折望遠鏡でのH α 太陽撮影を行った。

なお、平成21年度中に1.3mを使用して観測できた日数は105日（1回でも観測用撮影を行った日も1日とした）であった。また、撮影した画像は Web サイトに公開（74件）した。

< 観測内容 >

- ・ 彗星の形状、光度、位置観測
- ・ 超新星発見における確認と光度観測

- ・銀河の中に発見される新星の光度観測
- ・小惑星及び特異小惑星の観測
- ・各惑星の観測
- ・太陽の観測

②特別観測

- ・ふたご座流星群の観測
- ・オリオン座流星群の観測
- ・部分月食の観測
- ・木星への天体衝突痕の観測

③共同観測

- ・SNOW 計画
- ・SETI 計画の試験及び本観測
- ・全国星空継続観測



< M8 >



< M51 >

3 プラネタリウム運營業務

(1)ねらい

楽しみながら宇宙及び科学に触れることができる機会を提供し、宇宙や科学に関する興味・関心を喚起させ、学習支援を行う。また、安らぎや感動を得られるような空間演出を行い、余暇活用機会も提供する。

<今年度の重点>

プラネタリウムのプログラムのサイクルを確定し、それぞれの番組の制作を計画的に行っていく。世界天文年なので、投映の中でもその意味を話したり星空を見上げてもらうようなはたらきかけをしたりしていく。

(2)業務内容

①星空ライブ

今夜の星空案内とともに、タイムリーな天文トピックをスタッフが生解説で紹介した。また、クイズに参加してもらったり流星群の模擬観察などをしてもらったり、参加・交流型の投映を意識し、スタッフを通して宇宙をさらに身近に感じてもらうことをねらった投映を行った。

プログラムはおおよそ2ヶ月毎に替え、以下のようなトピックを取り入れた。

トピック	投映期間	内容	回数	人数	ポスターコンセプト
土星を見よう！	4/1(水) } 5/17(日)	土星が見やすい時期であり、さらに15年ぶりに環の消失が起こる年であることから、土星にスポットをあて、肉眼で見る、望遠鏡で見る、近づいて見る、という3つの視点で土星を紹介した。	75	8,786	見頃になる土星と春の暖かくやわらかなイメージを合わせてデザインした。土星の環の部分はパステル系の淡い色調でカラフルに、タイトルに合わせ土星そのものに親しみがわくような印象にした。
日食	5/20(水) } 7/24(金)	7月22日にトカラ列島などで見られる皆既日食は、仙台では部分日食となる。日食の原理と仙台での見え方、日食の色々な楽しみ方を紹介した。また、コロナの映像を映し出し携帯やデジカメで撮影していただくコーナーで楽しんでもらった。	109	13,772	日食の画像をメインに使用し、ロゴも日食をイメージしたものをデザインした。
宙の見かた	7/25(土) } 9/23(水)	星の見えるところまでドライブをして星空案内をするという設定で、星空を見上げた時に自分で星並びや星座を探せるようになることを目指した。星座さがしのポイントや空を見上げる楽しさなどを、クイズ形式で実際に探してもらいながら紹介した。	104	16,614	車で山道を進んでいくようなデザインのポスターにした。昼間の画像を加工して夜にし星の画像をかぶせた。
体感！流星群	9/25(金) } 11/29(日)	10月のオリオン、11月のしし、12月のふたごと今年の流星群は月明かりの影響が少なく条件がよいことから、流星群のしくみと身近なところで流星群を見るためのポイントを紹介し、実際に模擬観測してもらった。	93	8,584	プラネタリウムで流星群を体感しているイメージをデザインに。様々な角度から撮影した画像を組み合わせあまり不自然にならない程度にデフォルメして制作した。お客様に撮影に協力していただいた。
すばる	12/1(火) } 1/31(日)	清少納言が枕草子の中で「いちばんよい」とたたえた「すばる」。本当に素晴らしい星なのか？「すばるのすばるらしいところ」をスタッフがプレゼンテーションを行い、お客様に検証判定してもらった。	74	4,691	清少納言が屋敷からすばるを眺めている様子を切り絵風のイラストに仕上げた。ロゴは平安時代をイメージさせるため行書体にした。
プラネタリウム大解剖	2/2(火) } 3/31(水)	プラネタリウムが誕生するまでの歴史や「光学式プラネタリウム」と「デジタルプラネタリウム」のしくみや特徴を紹介し、最後に機能を最大限に活用したハイブリッドショーを見てもらった。	76	5,883	実際に分解したプラネタリウムの画像を元に、イラストを起こしメインに使用。ロゴは解剖をイメージして分解した書体を制作し使用した。
合計			531	58,330	



②シアター

ドームスクリーンいっぱい映し出される迫力ある映像と臨場感溢れるサウンドで、宇宙や物語の世界を体感してもらおう投映を行った。プログラムに合わせたプレショーも工夫した。

トピック	投映期間	内 容	回数	人数(人)
宇宙エレベータ ～科学者の夢 みる未来～	4/1(水) } 8/30(日)	若田宇宙飛行士が国際宇宙ステーションに滞在することを 受け、宇宙旅行や宇宙滞在を可能にする手法として「宇宙 エレベータ」を紹介した。プレショーでは、地上から見え る ISS の様子や全天に広がる ISS を映し出しながら紹 介した。	151	13,185
セブンワン ダーズ ～世界の七不 思議～	7/1(水) } 1/11(月)	古代ギリシャの時代より「世界の七不思議」として語り継 がれてきた七つの驚異的な巨大建造物と現代の宇宙の七 不思議を迫力の CG 映像で再現、落語家の春風亭柳朝 さんのナレーションで紹介した。プレショーでは、星空の 中で「7」にまつわる星たちを紹介した。	177	19,427
シークレッ ト・オブ・ザ・ サン	7/18(土) } 7/22(水)	日食を記念し、太陽の構造等について全天映像で紹介。	6	1,214
星の王子さま	11/21(土) } 3/31(水)	パイロットの「ぼく」が砂漠の真ん中で小さな「王子さま」 に出会う、サン＝テグジュペリの不朽の名作「星の王子さ ま」の世界をプラネタリウムで紹介した。プレショーでは 砂漠でゆっくりと日の入りをして砂漠の星空の下「星の 王子さま」にまつわる話をした。	121	7,197
ジャーニー・ トゥ・スターズ	3/25(木) } 3/31(水)	恒星を巡る旅は星の一生や宇宙の歴史を巡る旅。時空を 超えて展開する様々な宇宙のドラマを CG 映像で再現す る番組を投映。プレショーではスタッフが番組をより楽 しむための話をした。	7	703
合 計			462	41,726

③ファミリー

暗い所や迫力ある映像が怖い子どもでも安心して楽しめ、ほのぼのしたりワクワクしたりするプログラムを提供した。

トピック	放映期間	内 容	回数	人数(人)
おじゃる丸 ～いん石小僧 がふってき た!～	4/1(水) 4/29(水)	ひよんなことから現代の月光町にやってきて、愉快的騒動を起こすおじゃる丸のプラネタリウム版プログラムを行った。プレショーではおじゃる丸の紹介とおじゃる丸クイズを行った。	10	1,581
古代王者 恐 竜キング ～ボクらの地 球をとりもど せ～	5/3(日) 10/31(土)	人気アニメーションの主人公たち D キッズと恐竜たちが宇宙海賊に挑み大活躍をするプラネタリウム版プログラムを行った。プレショーでは恐竜のなきごえ大会で子どもたちに参加をしてもらい、動物の星座を見て6500万年前の世界にワープし恐竜を見た。	48	7,594
僕らは地球の アトラスだ	11/7(土) 3/31(水)	古代の人たちの「宇宙観」や「天動説・地動説」そして望遠鏡の発達の歴史を通じて、人と宇宙の関わりを、楽しいストーリーにのせて紹介するプログラムを行った。プレショーではアトラスクイズや星空が勝手に動き出す演出を行った。	26	1,485
プラネくんと あそぼう!	4/4(土) 3/30(火)	スタッフの生解説によるファミリー版星空ライブショー。プラネタリウムに潜む変身自在のオバケ「プラネくん」と一緒に星空を散歩。星を結んで形を作ったり物語を聞いたり、宇宙にもおでかけし子どもたちの夢と空想の世界を広げられる放映を行った。 【ポスターコンセプト】 プラネくんリニューアルに伴い、ポスターも新しいものを制作した。地球から飛び出して宇宙へ出るイメージである。プラネタリウムの中に登場する他のキャラクターや素材を使用し放映内容と合うように制作した。	86	11,387
合 計			170	22,047

④ミュージック

さまざまなジャンルやアーティストから厳選した曲を、満天の星空とともに楽しんでいただくプログラムを行った。

トピック	放映期間	内 容	回数	人数	ポスターコンセプト
コブクロ 特集	4/4(土) 4/25(土)	広い世代に人気のあるコブクロを特集し、春の季節に合わせた曲を中心に星空の下でじっくりと聴いてもらった。	4	633	オープニングの演出である夕焼けと都会のスカイラインをポスターにした。シンプルなイメージを表現するため色はモノトーンに仕上げ、タイトルロゴはスタンプで押したようなイメージとした。
星空の下 で聴きたい 音楽	5/2(土) 6/27(土)	「星空の下で聴きたい曲」を募集し、満天の星空の下で聴いていただく参加型のプログラムを展開した。	9	1,082	星空の美しい画像を使用し、大人向けのしっとりした内容であるため色は紫にし、ロゴの書体も明朝体を使用した。
ジブリの 世界	7/4(土) 8/29(土)	世代を超えて愛され続けるスタジオジブリ作品。その名場面の数々で使われた音楽を星空の下で聴いてもらった。	9	1,789	ジブリの世界観を崩さないようにシンプルなデザインに。ロゴに一番力を入れプラネタリウム内でも同じロゴをムービーにして使用した。
イタリア 紀行	9/5(土) 10/31(土)	ガリレオ・ガリレイが過ごしたイタリアにスポットを当てた世界天文年企画。イタリアにまつわる音楽や映像でイタリア旅行の気分になっていただくプログラムを行った。	8	761	イタリアに行きたくくなるような旅行のパンフレットを思わせるデザインに。イタリアの地図を大きく配置し、書体もイタリアックを使用した。

トピック	放映期間	内容	回数	人数	ポスターコンセプト
STARRY Xmas	11/7(土) 12/19(土)	コンセプトは、プラネタリウムのクリスマスパーティーにご招待！クリスマスソングと星のイルミネーション、リクエストでも楽しんでいただくプログラムを行った。	7	947	クリスマスカードに招待状を挟みこんだデザインにし、毛糸のテクスチャーを使用して温かみのある感じにした。ロゴはヨーロッパのショップの看板からヒントを得て作成した。
～第九で年越し～ とっておきのクラシック	12/26(土)	台長のトークと台長セレクトによるクラシック音楽を楽しむ一夜限りの特別番組を放映した。	1	234	第九の楽譜を背景におき、台長が指揮棒を振っているようなイメージを組み合わせてより動きのある構図にした。
スピッツのうた	1/9(土) 2/20(土)	根強い人気を誇るロックバンド「スピッツ」の清涼感あふれる歌声を星空の下で聴いていただくプログラムを行った。	8	865	オープニングで印象的な夕陽のイメージを前面に押し出し、デビュー曲である「ヒバリのこころ」からヒバリをアクセントに配置した。画像をイラストのように加工する手法をとった。
ゲームミュージック	3/6(土) 3/27(土)	1980年代から広がり一つのジャンルともなっているゲーム音楽を特集。プラネタリウム初の「脳トレ」「星ドレ」で楽しんでいただいた。	4	267	プラネタリウムの中でゲームを行うようなプログラムであったため、ゲーム機をモチーフにしたデザインにした。プラスキーには東西南北を記し、各種ボタンも太陽や月など天体に関する形にして天文台らしさの遊びも施した。
合 計			50	6,578	



⑤特別投映

プラネタリウムシステムを用いて、職員の企画、または持ち込みの企画に応じた投映を特別料金体系にて行った。

タイトル	投映期間	内 容	回数	人数(人)
まったリウム	毎週土曜	毎週土曜の夜の「サタ☆スタ」で観望会の待ち時間に、まったり(…)とプラネタリウムの中で過ごしていただくプログラム。19時～21時(観望会参加者)	51	2,786
ワンコインプラネタリウム	様々なジャンルの方々と宇宙を身近にするコラボレーションを目指し、普段の投映とは一味違ったプラネタリウムを楽しんでいただくイベント。入場料は一人100円。			
	4月～1月の第4土曜日	在仙の詩人、武田こうじ氏の poetry reading。黄道12星座の詩を一つずつ紹介していく。「かに座」から「おひつじ座」までを紹介していただいた。(12:25～12:45)	10	1,003
	9/20(日) 9/23(水)	観る者の心を映し出すと言われる「ChieArt」。空いっぱい広がる満天の星を眺めながら、自然と芸術の優しい光に包まれるひとときを楽しんでいただいた。(13:55～14:15)	4	983
GWスペシャルスターオブファラオとエジプト紀行	5/4(月)	古代エジプトの天文学や講師の先生のエジプトでの体験をもとにしたお話とシアタープログラム「スター・オブ・ファラオ」を見ていただくことで、エジプトやエジプトの遺跡への理解を深めるとともに身近に感じていただく企画を行った。(17:00～18:30, 講師:北海道教育大学名誉教授 長谷川俊雄氏)	1	174
セブンワンダース～世界の七不思議～と星空落語	6/21(日)	セブンワンダースのナレーションを担当された落語家の春風亭柳朝さんをお迎えし、星空を眺めながらのトーク、シアタープログラム「セブンワンダース」の鑑賞、そして星空の下で聞く「星空落語」を楽しんでいただく企画を行った。落語の題目は、仙台が舞台の「ねずみ」(17:00～18:30)	1	122
合 計			67	5,068



<ワンコインプラネタリウム>



<星空落語(手話付)>

4 学校教育支援業務, 団体利用対応業務

(1)ねらい

保育園・幼稚園・小中学校・高等学校・特別支援学校・視覚支援学校・聴覚支援学校における天文分野の教育を、より専門的、効果的に行うことにより、学校教育の支援を行うとともに天文学の普及啓発に寄与する。

<今年度の重点>

スムーズな運営が行えるような工夫を行うとともに学習内容の確立を目指す。

(2)事業内容

①天文台学習

○幼児用天文台学習

幼児用プログラムを作成し、来台を希望する保育園及び幼稚園に対応した。なお、仙台市外の保育園・幼稚園からの希望にも対応した。今年度は放映回数63回(市内幼稚園47園, 保育園82園, 市外幼稚園15園, 保育園7園)8,092人にご利用いただいた。

○小学生用天文台学習

学習指導要領改訂に基づき、新たに6年生向けプラネタリウム学習「月の形と太陽」(50分)を新設した。4年生向けプラネタリウム学習は平成20年度まで「星の並びとその動き」(50分)、「太陽と月の動き」(50分)の2つを行っていたが、21年度より学習内容を統合して「星と月の動き」(50分)とした。プラネタリウム学習の他に、学習のしおりを用いて問題を解きながら展示室を見学する「展示室学習」、大型望遠鏡観測室で1.3m大型望遠鏡の解説を聞きながら望遠鏡の仕組みを学ぶ「望遠鏡見学」を行った。

今年度は257校、18,756人の利用があった。その内訳は市内学校が168校、13,009人(4年学習119校、9,083人 6年学習49校、3,926人)。市外の学校が89校、5,747人(4年学習79校、5,040人 6年学習10校、707人)である。

平成21年度 天文台学習利用校

月 日	曜	利用学校名
5月27日	水	岩沼市立岩沼南小学校4年
5月29日	金	仙台市立台原小学校4年
6月5日	金	川崎町立支倉小学校3・4・5・6年, 柴田町立槻木小学校4年
6月10日	水	白石市立越河小学校3・4年, 気仙沼市立大島小学校6年
6月12日	金	川崎町立川崎小学校4年
6月19日	金	仙台市立南材木町小学校4年
6月23日	火	仙台市立大野田小学校4年
6月24日	水	仙台市立太白小学校4年
6月25日	木	仙台市立桂小学校4年, 仙台市立長命ヶ丘小学校4年
6月30日	火	仙台市立住吉台小学校4年, 仙台市立南小泉小学校4年
7月1日	水	仙台市立将監小学校4年, 仙台市立愛子小学校4年, 仙台市立荒巻小学校6年
7月2日	木	仙台市立川平小学校4年, 仙台市立燕沢小学校4年, 仙台市立蒲町小学校4年
7月3日	金	仙台市立鶴巻小学校4年, 仙台市立上野山小学校4年, 名取市立下増田小学校4年, 仙台市立立町小学校4年, 女川町立女川第四小学校5・6年
7月7日	火	仙台市立鶴が丘小学校4年, 富谷町立東向陽台小学校4年, 聖ドミニコ学院小学校6年, 名取市立不二が丘小学校6年
7月8日	水	仙台市立南光台東小学校4年, 仙台市立東四郎丸小学校4年, 大和町立落合小学校4年
7月9日	木	利府町立利府第二小学校4年, 仙台市立寺岡小学校4年, 仙台市立人來田小学校4年
7月10日	金	仙台市立生出小学校4年, 仙台市立長町小学校4年, 名取市立館腰小学校4年
7月14日	火	仙台市立加茂小学校4年, 仙台市立八木山小学校4年, 仙台市立鶴谷東小学校4年
7月15日	水	仙台市立大和小学校4年, 仙台市立西中田小学校4年, 仙台市立鹿野小学校4年, 仙台市立遠見塚小学校4年

月 日	曜	利用学校名
7月16日	木	仙台市立東長町小学校4年, 仙台市立高砂小学校4年, 仙台市立根白石小学校4年, 仙台市立根白石小学校6年, 西多賀支援学校中等部
8月27日	木	仙台市立西多賀小学校4年, 利府町立青山小学校4年
8月28日	金	仙台市立新田小学校4年, 仙台市立連坊小路小学校4年, 仙台市立榴岡小学校特別支援学級
9月1日	火	仙台市立金剛沢小学校4年, 仙台市立片平丁小学校4年, 仙台市立古城小学校4年, 仙台市立榴岡小学校4年, 仙台市立沖野東小学校4年, 仙台市立向陽台小学校4年, 東松島市立小野小学校4年
9月2日	水	仙台市立六郷小学校4年, 仙台市立木町通小学校4年, 名取市立増田西小学校4年
9月3日	木	仙台市立市名坂小学校4年, 仙台市立北中山小学校4年, 仙台市立泉ヶ丘小学校4年, 仙台市立東仙台小学校4年
9月4日	金	仙台市立荒巻小学校4年, 仙台市立八木山南小学校4年, 仙台市立柳生小学校4年, 仙台市立原町小学校4年, 仙台市立栢江小学校4年, 仙台市立幸町南小学校4年, 仙台市立若林小学校4年, 利府町立菅谷台小学校4年
9月8日	火	仙台市立大沢小学校4年, 仙台市立吉成小学校4年, 仙台市立茂庭台小学校4年, 仙台市立長町南小学校4年, 仙台市立小松島小学校4年, 仙台市立馬場小学校4年, 仙台市立館小学校4年
9月9日	水	仙台市立栗生小学校4年, 仙台市立福室小学校4年, 名取市立不二が丘小学校4年, 多賀城市立多賀城東小学校4年
9月10日	木	仙台市立郡山小学校4年, 七ヶ浜町立汐見小学校4年, 白石市立白石第二小学校4年, 名取市立愛島小学校4年, 大衡村立大衡小学校4年, 松島町立松島第一小学校4年, 村田町立村田第二小学校4年
9月11日	金	仙台市立中田小学校4年, 仙台市立虹の丘小学校4年, 仙台市立折立小学校4年, 仙台市立西山小学校4年, 仙台市立北六番丁小学校4年, 富谷町立日吉台小学校4年, 多賀城市立山王小学校4年, 利府町立利府第三小学校4年, 亘理町立逢隈小学校4年
9月16日	水	仙台市立荒町小学校4年, 柴田町立船岡小学校4年, 白石市立大平小学校4年, 大和町立吉岡小学校4年
9月17日	木	仙台市立広瀬小学校4年, 仙台市立松陵西小学校4年, 仙台市立川前小学校4年, 仙台市立高森小学校4年, 大河原町立大河原小学校4年, 丸森町立丸森小学校4年, 塩釜市立杉の入小学校4年, 聖ドミニコ学院小学校4年, 多賀城市立八幡小学校4年
9月18日	金	仙台市立南吉成小学校4年, 仙台市立国見小学校4年, 仙台市立通町小学校4年, 仙台市立七郷小学校4年, 仙台市立秋保小学校4年, 仙台市立黒松小学校4年, 仙台市立東宮城野小学校4年, 丸森町立大内小学校4年, 登米市立宝江小学校4年, 角田市立東根小学校3・4年, 名取市立関上小学校4年
9月25日	金	仙台市立岩切小学校4年, 角田市立角田小学校4年, 塩釜市立第二小学校4年, 亘理町立亘理小学校4年, 亘理町立長瀬小学校4年, 川崎町立碁石小学校4年, 石巻市立飯野川第二小学校3・4年
9月29日	火	仙台市立将監西小学校4年, 仙台市立高森東小学校4年, 仙台市立鶴谷小学校4年, 仙台市立東六番丁小学校4年, 山元町立坂元小学校4年, 蔵王町立遠刈田小学校4年, 大崎市立富永小学校3・4年, 多賀城市立天真小学校4年, 仙台市立館中学校特別支援学級
9月30日	水	名取市立増田小学校4年
10月1日	木	仙台市立八本松小学校4年, 仙台市立北仙台小学校4年, 仙台市立岡田小学校4年, 仙台市立四郎丸小学校4年, 仙台市立松陵小学校4・6年, 仙台市立吉成小学校6年, 仙台市立桜丘小学校6年, 酒田市立亀城小学校6年
10月2日	金	仙台市立七北田小学校4年, 仙台市立坪沼小学校3・4年, 七ヶ浜町立亦楽小学校4年, 川崎町立本砂金小学校1年～6年, 塩釜市立浦戸第二小学校4年, 仙台市立将監小学校6年, 仙台市立七北田小学校6年
10月6日	火	仙台市立古城小学校6年, 仙台市立栗生小学校6年, 仙台市立芦口小学校6年, 仙台市立芦口小学校4年, 石巻市立中津山第二小学校4年, 宮城県立拓桃支援学校
10月7日	水	仙台市立片平丁小学校6年, 仙台市立鶴巻小学校6年, 仙台市立榴岡小学校6年, 富谷町立日吉台小学校6年, 仙台市立上杉山通小学校4年, 仙台市立南中山小学校4年, 蔵王町立円田小学校4年

月 日	曜	利用学校名
10月9日	金	亶理町立荒浜小学校4年, 盛岡市立青山小学校6年, 石巻市立貞山小学校4年, 石巻市立開北小学校4年
10月16日	金	仙台市立幸町小学校4年, 仙台市立中山小学校4年, 大崎市立三本木小学校4年, 仙台市立西山小学校6年, 仙台市立小松島小学校6年, 仙台市立金剛沢小学校6年, 仙台市立貝森小学校6年
10月22日	木	仙台市立中山小学校6年, 仙台市立沖野小学校6年, 仙台市立連坊小路小学校6年, 仙台市立幸町小学校6年, 仙台市立中野栄小学校6年, 石巻市立前谷地小学校4年, 村田町立村田第三小学校4年, 利府町立しらかし台小学校4年
10月23日	金	仙台市立市名坂小学校6年, 仙台市立西多賀小学校6年, 仙台市立中野小学校6年, 仙台市立南光台小学校6年, 仙台市立南光台小学校4年, 仙台市立旭丘小学校4年, 仙台市立中野小学校4年, 仙台市立夷沢小学校4年
10月27日	火	仙台市立北中山小学校6年, 仙台市立郡山小学校6年, 仙台市立上杉山通小学校6年, 岩沼市立岩沼西小学校4年
10月28日	水	仙台市立愛子小学校6年, 仙台市立向山小学校6年, 仙台市立荒浜小学校6年, 富谷町立成田東小学校4年, 仙台市立荒浜小学校4年, 亶理町立高屋小学校4年, 宮城県立西多賀支援学校, 富谷町立成田東小学校4年
11月4日	水	仙台市立遠見塚小学校6年, 色麻町立清水小学校5年, 丸森町立大張小学校6年
11月5日	木	仙台市立八幡小学校6年, 仙台市立大和小学校6年
11月6日	金	仙台市立桜丘小学校4年, 塩釜市立月見ヶ丘小学校4年, 石巻市立石巻小学校4年
11月11日	水	仙台市立八乙女小学校4年, 村田町立村田第三小学校4年
11月12日	木	仙台市立新田小学校6年, 登米市立西郷小学校5年
11月13日	金	仙台市立住吉台小学校6年, 仙台市立高砂小学校6年, 名取市立ゆりが丘小学校4年, 大崎市立三本木小学校4年, 仙台市立宮城野小学校4年
11月18日	水	仙台市立栲江小学校6年, 大和町立宮床小学校4年生, 宮床小・難波分校3・4年
11月19日	木	仙台市立将監中央小学校6年, 大和町立吉岡小学校6年
11月20日	金	仙台市立生出小学校6年, 仙台市立鶴谷東小学校6年, 仙台市立八本松小学校6年, 仙台市立上愛子小学校6年, 仙台市立上愛子小学校4年, 仙台市立中野栄小学校4年, 仙台市立将監中央小学校4年
11月25日	水	仙台市立住吉台小学校6年, 名取市立増田小学校6年, 仙台市立桜丘小学校4年, 角田市立北郷小学校5年
11月26日	木	仙台市立向山小学校4年
11月27日	金	仙台市立西中田小学校6年, 仙台市立田子小学校4年
12月1日	火	仙台市立幸町小学校6年, 多賀城市立城南小学校6年, 大郷町立大松沢小学校6年
12月2日	水	富谷町立成田東小学校6年, 岩沼市立玉浦小学校4年
12月3日	木	大郷町立粕川小学校4年, 仙台市立六郷小学校6年
12月4日	金	名取市立那智が丘小学校4年, 名取市立那智が丘小学校4年, 山元町立山下第二小学校4年
12月9日	水	仙台市立南材木町小学校6年, 仙台市立七郷小学校6年, 仙台市立愛子小学校6年
12月10日	木	仙台市立寺岡小学校6年
12月11日	金	仙台市立作並小学校6年, 仙台市立作並小学校4年
12月17日	木	仙台市立八木山小学校6年, 柴田町立柴田小学校4年
12月18日	金	仙台市立長命ヶ丘小学校6年, 仙台市立四郎丸小学校6年, 仙台市立大野田小学校6年
1月21日	木	仙台市立八幡小学校4年
2月12日	金	大和町立小野小学校6年
2月24日	水	仙台市立大和小学校6年

○中学生用天文台学習

仙台市内の中学校を対象に、学習指導要領に基づいた天文台学習を行った。

中学生用天文台学習は、望遠鏡学習(20分)・展示学習(60分)・プラネタリウム学習(80分)の内容で構成されている。望遠鏡学習では、1.3m望遠鏡の解説を通して天体望遠鏡の仕組みを学習するほか、条件が良ければ、日中の惑星・恒星を実際に観察した。展示学習では、各自「学習のしおり」を用いてワークシートを記入しながら、展示物を使って天文分野の学習を行った。プラネタリウム学習では、日周運動についての学習(60分)を必修の内容とし、その後20分間は学校ごとにテーマを選べる選択学習とした。

平成21年度の中学生用天文台学習の利用者数は、69校9572人となった。69校中、64校は仙台市立の全中学校(63校)および中等教育学校(1校)で、仙台市の教育事業の一環として1年生時に天文台学習が位置付けられている。これに加え、仙台市内にある教育大学附属中学校(1校)と私立中学校6校のうち希望する4校が天文台学習として利用した。

○高等学校用天文台学習

高等学校を対象に、天文台学習を行った。内容は、打合せを行い要望に合ったものとした。平成21年度は、2校(仙台市内にある宮城県立高校1校と私立高校1校)292人の利用があった。

○特別支援学校用天文台学習

特別支援学校を対象に、天文台学習を行った。内容は、打合せを行い要望に合ったものとした。平成21年度は、14校(仙台市内10校、仙台外4校)292人の利用があった。

②その他の学校教育支援

小中学校教諭を対象とした小中理科研修会(平成21年8月4日実施、仙台市教育センター主催)を行った。内容は、天文に関する基礎講義、教室における天文学習、星座早見盤・天球儀の使い方等の研修とし、30人の小中学校教諭が参加した。

仙台市内の中学校から依頼があり、3日間の職場体験学習を受け入れた(1校)。

また、仙台市外の小学校から依頼があり、学校で天文に関する講義を行った(1校)

5 大型望遠鏡説明業務

(1)ねらい

大型望遠鏡の見学機会を設け、大型望遠鏡の構造や仕組み、能力、観測方法等を説明し、市民の宇宙や科学に関する興味・関心を喚起させ、市民の学習支援を行う。

<今年度の重点>

視聴覚機材を活用してよりわかりやすい解説を目指す。また、天候に恵まれれば昼間の天体観望も積極的に行う。

(2)業務内容

①望遠鏡説明

天文台学習及び一般来館者を対象とし、大型望遠鏡に関する説明を行った。一般来館者対象の実施回数は778回、参加者数は31,670名であった。



②研究成果及び観望会 PR

大型望遠鏡で撮影した画像の表示や、大型望遠鏡を利用者が覗く機会を設けて行った。

6 サポーター活動支援業務

(1)ねらい

「市民天文台」として宇宙・天文に興味を持つ市民はもとより、多くの市民が自身の興味や得意な分野において自発的・積極的な活動をできる場を提供する。そのことにより、「宇宙の広場」として市民の自己実現の場の提供を行う。

<今年度の重点>

昨年度同様の内容で計画していく。また初回の方々の活用期間となるので効果的な運営を考える。

(2)業務内容

①スタッフサポーター養成講座

各種事業に関わるサポーターを新規に養成することを目的とし、活動に必要な基礎知識や技術に関する講座を8月から3月までの最終土曜日に実施した。

30名の受講生のうち6回以上の出席した修了した者は25名。うち、サポーター登録者が23名だった。



<スタッフサポーター養成講座>

②サポーター管理

サポーターの名簿管理を始め、ブレインサポーター、ファンサポーター、団体サポーターの募集や名簿管理を行った。なお、仙台市天文台には以下のサポーターがいる。

- ・ファンサポーター…お客様として来館し、天文台の事業に参加し、施設の賑わいを創出していただくサポーター。年会費を払って登録していただいている。
- ・スタッフサポーター…天文台の活動を、スタッフの一員として支援していただくボランティアサポーター。個人スタッフサポーターは、養成講座を受講後の登録。団体サポーターは、覚書を締結し登録している。
- ・ブレインサポーター…天文台の運営等にかかわり、アドバイスしていただくサポーター。台長より1年間の任期で委嘱している。
- ・オーナーサポーター…資金的・物質的な支援をしていただくサポーター。個々の申し出により支援いただいている。

③スタッフサポーターミーティング

スタッフサポーターの活動の予定を立てたり、天文に関する学習を行ったりするため、年間4回のミーティングを行った。



<スタッフサポーターの活動の様子>

7 天文学普及啓発業務

(1)ねらい

宇宙や科学を身近なものとして捉えられるような活動を行い、市民の宇宙に関する興味・関心を喚起させ、市民の学習支援を行う。更には、天文学に興味の深い市民への支援も行い、自己研鑽の場の提供を行う。

<今年度の重点>

世界天文年の趣旨に賛同し、普段の活動と関連付けた企画を心がける。

(2)事業内容

①展示室活用

宇宙・天文に関わる展示物を活用して来館者とのコミュニケーションを図った。11月からは、日曜日を中心に11時と14時の2回、展示解説ツアーを行い、134回約2,870人の参加を得た。さらには、展示物の学習会や維持管理も行った。

②ワークショップ

インタラクティブな普及活動として、特別展等とも関連させ、以下に示すようなワークショップを開催した。



<展示解説>

位置づけ	テーマ	月日	曜日	時間	内容	参加人数
展示活用	銀河系の星々	毎週	土	14:00	1回に1つの恒星をマッピングし、太陽近傍の恒星の立体分布展示物を作成していく	524
企画展関連	日時計を作ろう	4/4	土	12:30 15:00	太陽観察フィルム付きオリジナルペーパークラフトによる日時計の工作	12
企画展関連	日時計を作ろう	4/5	日	12:30 15:00	太陽観察フィルム付きオリジナルペーパークラフトによる日時計の工作	14
企画展関連	日時計を作ろう	4/11	土	12:30 15:00	太陽観察フィルム付きオリジナルペーパークラフトによる日時計の工作	27
企画展関連	日時計を作ろう	4/12	日	12:30 15:00	太陽観察フィルム付きオリジナルペーパークラフトによる日時計の工作	28
天文普及	しおりづくり	5/3	日	11:00 14:00	ブレインサポーター福島邦幸さん企画のしおり作り	75
天文普及	しおりづくり	5/5	火	11:00	ブレインサポーター福島邦幸さん企画のしおり作り	115
展示活用	太陽の通り道	6/21	日	9:20 15:20	11:45頃1つだけ記録	8

位置づけ	テーマ	月日	曜日	時間	内 容	参加人数
企画展関連	君もガリレオプロジェクト	8/1	土	16:00	望遠鏡作り	7
展示活用	展示替え	8/2	日	12:00	オリオン座からこと座に変更	13
企画展関連	君もガリレオプロジェクト	8/8	土	16:00	望遠鏡作り	10
展示活用	君もガリレオプロジェクト	8/22	土	16:00	望遠鏡作り	7
展示活用	君もガリレオプロジェクト	8/24	月	14:30	望遠鏡作り	7
企画展関連	君もガリレオプロジェクト	8/29	土	16:00	望遠鏡作り	9
展示活用	太陽の通り道	9/23	水	9:20 } 15:20	9:20に1つだけ記録	15
展示活用	展示替え	11/29	日	12:20	こと座からカシオペヤ座に変更	20
展示活用	太陽の通り道	12/22	火	9:20 } 15:20	9:20, 10:20, 11:20, 12:20, 13:20に記録	9
展示活用	太陽の通り道	3/21	日	9:20 } 15:20	9:20, 10:20, 11:20, 12:20, 13:20, 14:20に記録 15:20は雨	13
展示活用	展示替え	3/28	日	12:20	カシオペヤ座から北斗七星に変更	20
総 参 加 者 数						933



<君もガリレオプロジェクト>



<展示替え>



<しおりづくり>

③企画展

企画展は、加藤・小坂ホールを使った大規模なものやプレシヨールギャラリーや展示室を使った小規模のものを以下の通り行った。

タイトル	期日	場所	内 容	協力等
日時計の楽しみ	3/20(金) } 4/12(日)	加藤・小坂 ホール	日時計及び日時計に関する パネル展示	JAXA 日時計の会
宇宙エレベータとは	4/23(木) } 5/28(木)	プレシヨール ギャラリー	宇宙エレベータに関する パネル展示	
宇宙物語 ～そらものがたり～ 「ものづくりびと」はらだか おるによる宇宙にまつわる ファンタジーイラスト展	5/30(土) } 6/26(金)	プレシヨール ギャラリー	水彩画イラストレーター はらだかおるさんによる作 品の展示	はらだかおる

タイトル	期日	場所	内 容	協力等
太陽のふしぎ	5/30(土) 6/26(金)	プレシヨ ー ギャラリー 及び展示室	太陽のなりたちや構造についての研究成果をパネルにたものを展示した。全国科学館連携協議会巡回展	全国科学館連携協議会
日本天文学会創立100周年記念・世界天文年2009巡回企画展 「ガリレオの天体観測から400年ー宇宙の謎を解き明かすー」	7/25(土) 8/30(日)	加藤・小坂 ホール	ガリレオからすばるにいたる光学望遠鏡の歩みとともに、様々な光(電磁波)で研究を進めている現代の望遠鏡とそれによって明らかになってきた宇宙の姿について紹介した。 6,922人観覧	〈共催〉 ・日本天文学会 ・国立科学博物館 ・世界天文年2009日本委員会 ・新潟県立自然科学館 ・名古屋市科学館 ・大阪市立科学館
中国杭州皆既日食観測ツアー報告展	8/14(金) 9/4(金)	プレシヨ ー ギャラリー	JTBとの共同企画で開催した、中国杭州皆既日食ツアーの報告パネル展	JTB
宇宙の日作文絵画コンテスト入賞作品展	9/5(土) 9/27(日)	プレシヨ ー ギャラリー	宇宙の日作文絵画コンテスト入賞者の作品を展示	
平野治郎137億光年の旅	11/18(水) 12/20(日)	展示室	現在から宇宙の始まりといわれる137億年前までを映像と音響によってたどっていく、平野治郎氏の作品「137億光年の旅」の展示	仙台芸術遊泳(SCAN)
仙台天文同好会天体写真展	2/2(火) 2/14(日)	プレシヨ ー ギャラリー	仙台天文同好会会員による天体写真展	仙台天文同好会
一家に一枚シリーズポスター展	3/17(水) 4/18(日)	プレシヨ ー ギャラリー	科学技術週間に発行されてきた「一家に一枚シリーズ」のポスターをすべて展示	

④天文台まつり

開台55周年を記念し、開台日の2月1日にちなみ、2月の第1土日に天文台まつりを開催した。多くの市民の方々が参加していただき、宇宙を身近に感じていただけるようなイベントを開催した。初日に大雪が降ったにもかかわらず、2日間の延べ入場者数は2,189人であった。



〈巡回企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」〉



<天文台まつり>

⑤トワイライトサロン

毎週土曜日の17時から40分程度、台長やゲストにより、天文や宇宙、科学に関することを身近に感じられるようなサイエンスカフェ形式の講座を行った。具体的には以下のような状況であった。47回の開催で2,246名の参加をいただいた。

通算回数	日にち	テーマ	ホスト&ゲスト	参加者数(人)
39	4/4	世界天文年「ガリレオの望遠鏡」	土佐台長	32
40	4/11	春の星座に見る銀河の宇宙	土佐台長	35
41	4/18	水星を見よう	土佐台長	45
42	4/25	星の光を色に分ける一虹とスペクトル	土佐台長	32
43	5/2	世界天文年ーガリレオが見た月	土佐台長	60
44	5/9	満月	土佐台長	48
45	5/16	うしかい座アークトゥルス	土佐台長	20
46	5/23	海王星と木星の接近「ガリレオが見ていた海王星」	土佐台長	35
47	5/30	ハッブル宇宙望遠鏡・最後のミッション	土佐台長	43
48	6/6	ガリレオ衛星	土佐台長	25
49	6/13	月に帰ったかぐや	土佐台長	55
50	6/20	星の光と光害	土佐台長	85
51	6/27	太陽の近況	土佐台長	50
52	7/4	かに星雲超新星	土佐台長	62
53	7/11	七夕	土佐台長	54
54	7/18	日食	土佐台長	65
55	7/25	宇宙・太陽・地球の謎を探るニュートリノ科学	東北大学名誉教授 山口晃	47
56	8/1	ガリレオの天の川と賢治の銀河鉄道	土佐台長	57
57	8/8	ペルセウス流星群	土佐台長	57
58	8/15	ブラックホールの謎を解き明かす	土佐台長	76

通算回数	日にち	テーマ	ホスト&ゲスト	参加者数(人)
59	8/22	暗黒物質の謎	土佐台長	47
60	8/29	ニュートリノで宇宙を探る	土佐台長	52
61	9/5	木星 ガリレオ衛星	土佐台長	37
62	9/12	こと座環状星雲物語	土佐台長	37
63	9/26	新しい系外惑星の発見 CoRoT-7b	土佐台長	47
64	10/10	世界天文年2009「ガリレオの太陽」	土佐台長	49
65	10/17	流星・流星群	土佐台長	26
66	10/24	世界天文年2009「ガリレオの夕べ」 月と木星	土佐台長	54
67	10/31	アンドロメダ銀河物語	土佐台長	37
68	11/7	ガリレオの見たすばる	土佐台長	33
69	11/14	超巨大望遠鏡の時代「アルマ計画」	土佐台長	22
70	11/21	不思議な星 変光星くじら座ミラ	土佐台長	49
71	11/28	星の王子さまのふるさとを訪ねて 小惑星	土佐台長	48
70	12/5	ガリレオの見たオリオン座	土佐台長	31
71	12/12	暦であそぶ	ブレインサポーター 黒須 潔	27
72	12/19	宇宙のキャンドル 星の距離と明るさを測る	土佐台長	53
73	12/26	トワイライトサロンスペシャル ガリレオの時代の音楽	高橋絵里ほか	200
74	1/9	「天の川誕生の謎」	東北大学教授 千葉 柁司	62
75	1/16	「宇宙を創った素粒子の対称性の破れ ～2008年ノーベル物理学賞と日本の美の心～」	東北大学名誉教授 山口 晃	28
76	1/23	火星接近	土佐台長	50
77	1/30	オリオン大星雲の旅	土佐台長	38
78	2/6	天文台まつり仙台市天文台の思い出	土佐台長 手話通訳者：戸村茂樹、 木村文康	24
79	2/13	プラネタリウム大解剖	土佐台長	20
80	2/20	宇宙人っているの？	土佐台長	31
81	2/27	2010年スペース□への旅 ～月～	土佐台長	52
82	3/6	近づく土星	土佐台長	25
83	3/13	暗黒物質をさがす	土佐台長	28
84	3/20	2010年元素の旅	土佐台長	26
85	3/27	地球を測ったアレキサンドリアの科学者	北海道教育大学名誉教授 長谷川俊雄	30



<台長によるトワイライトサロン>



<ガリレオ時代の音楽>

⑥講座・講演会

以下のような天文や宇宙、科学に関する講座や講演会、イベントを開催した。

タイトル	期日	時間	場 所	内 容	講師等	参加者数(人)
100万人のキャンドルナイト @仙台市天文台	6/20(土)	17:00 } 21:00	キャンピー	夏至の前日に入り口付近をろうそくの明かりで照らしライトダウン。		127
宇宙を学べる大学説明会	6/28(日)	10:30 } 15:00	加藤・小坂ホール	東北地区で宇宙や天文を学べる大学の先生方が一堂に会し行う説明会。	世話人 山形大学 柴田晋平	65
小中学生のためのサイエンス講演会「世界天文年の日食を観る」	7/4(土)	13:30 } 15:00	プラネタリウム	2009年の日食についてのお話を小中学生向けに行った。	国立天文台天文情報センター 長渡部潤一	247
ほしまつり	7/5(日)	13:00 } 14:15	加藤・小坂ホール	仙台七夕のお話・朗読と琴の演奏会	朗読・お話: 内海佳子 箏: 伊藤雅楽迪他	72
日食を楽しもう	7/22(水)	9:30 } 12:00	プラネタリウム オープンスペース	仙台での部分日食を望遠鏡及び日食グラスで観察。また、中国武漢と奄美大島での皆既日食をライブ中継。		1,240
公開実験!! 惑星探査モデルロボットが天文台にやってくる	8/2(日)	13:30~ 15:30~	オープンスペース	東北大学大学院工学研究科による、ロボットの公開実験	東北大学 永谷圭司	23
宮城教育大学連携事業 スペースラボ in 仙台市天文台「太陽の通り道をたどろう! スペシャル」	9/23(水)	9:00 } 12:00	日時計学習室	秋分の日太陽の通り道を観察し、異なる季節や場所での太陽の通り道の映像と比べる。	宮城教育大学 高田淑子	6
小中学生のためのサイエンス講演会「第二の地球を探そう」	10/13(火)	13:30 } 15:00	プラネタリウム	世界天文年2009と太陽系の外に地球のような惑星を探す話題についての講演	国立天文台 長海部宣男	180
宮城教育大学連携事業 スペースラボ in 仙台市天文台「宇宙からやってきた生命の源～右手の分子と左手の分子～」	10/17(土)	14:00 } 16:30	加藤・小坂ホール	右手系と左手系の分子に関しての実験や観察により、宇宙や自然への理解を深める。	宮城教育大学 笠井香代子	7
公開実験!! 惑星探査モデルロボットが天文台にやってくる	10/24(土)	13:30~ 15:30~	オープンスペース	東北大学大学院工学研究科による、ロボットの公開実験	東北大学 永谷圭司	42
宮城教育大学連携事業 スペースラボ in 仙台市天文台「宇宙空間を疑似体験しよう～極低温と真空の世界～」	11/14(土)	14:00 } 16:30	加藤・小坂ホール	宇宙空間の極低温・真空という環境を実験によって作り出し、体験する。	宮城教育大学 笠井香代子	21
仙台宮城ミュージアム アライアンス企画クロストーク「天文の今と昔」	11/22(日)	14:00 } 16:15	加藤・小坂ホール	仙台藩の天文学の歴史と現代の天文学のクロストーク	仙台市博物館 内山淳一 仙台市天文台 小石川正弘	36

タイトル	期日	時間	場 所	内 容	講師等	参加者数(人)
公開実験!! 惑星探査モデルロボットが天文台にやってくる	12/12(土)	13:45～ 15:15～	オープンスペース	東北大学大学院工学研究科による、ロボットの公開実験	東北大学 永谷圭司	55
宮城教育大学連携事業スペースラボ in 仙台市天文台「シュミレーションから物理を感じる～間違いから本質を導こう～」	12/19(土)	14:00 ～ 16:30	加藤・小坂ホール	身の回りの自然現象とシミュレーションを比べて、身近な生活の中にある物理を実感する。	宮城教育大学 内山哲治	14
100万人のキャンドルナイト @ 仙台市天文台	12/19(土)	17:00 ～ 21:00	オープンスペース	冬至近くのサタスタ開催日に入り口付近をろうそくの明かりで照らしライトダウン。		96
JAXA タウンミーティング @ 仙台市天文台	1/9(土)	13:00 ～ 15:30	加藤・小坂ホール	「『きぼう』で何を探るのか!」をテーマとしてタウンミーティング	JAXA 執行役: 長谷川秀雄 宇宙飛行士: 古川聡	83
小中学生のためのサイエンス講演会「楽しい磁石星たちの物語」	2/13(土)	13:00 ～ 15:00	加藤・小坂ホール	磁力を持つ星等について、実験を交えながら紹介した	山形大学 柴田晋平	96
宮城教育大学ロビーコンサート 「うお座の夢」	2/20(土)	14:00 ～ 15:00	オープンスペース	宮城教育大学の学生及び院生、教官によるコンサート	宮城教育大学 吉川和夫 他	106



<日食を楽しもう>



<公開実験! 惑星探査ロボ>



<宮城教育大によるサイエンスラボ>



<キャンドルナイト>



< JAXA タウンミーティング >



<宮城教育大学ロビーコンサート>

⑦天文相談

市民からの天文や宇宙、科学等に関する質問や相談に対して、台内だけではなく電話やWebサイトでも対応した。また、正確な情報提供に心がけるとともにレファレンスも適宜行った。重複を除いた主な相談件数は117件だった。相談の種類は以下の通りであった。

種 類	件数
地球	7
太陽・月	24
太陽系	10
流星・彗星・いん石	12

種 類	件数
恒星・星座	14
銀河系	3
星雲・星団・銀河	2
宇宙論	10

種 類	件数
日の出入	15
暦	6
人工衛星・探査機	3
望遠鏡	2
その他	9

⑧観察室の貸出・管理

毎週土曜日と毎月2回の平日貸出日、及び夏季休業期間中の小中高校生優先利用日の合計51日の貸出日を設定し貸し出しを行った。また、望遠鏡利用資格講習会(ライセンス講習会)を年2回開催し、受講希望者に望遠鏡利用講習を実施した。

望遠鏡操作に関する注意事項の確認と望遠鏡利用者同士の情報交換の場、及びライセンス更新の機会として、年4回の望遠鏡利用者連絡会(ユーザーズミーティング)を開催した。3月末現在、ライセンス所持者は34名となった。

<ライセンス講習会>

第1回 5/21(木) 受講希望者13名、うち12名にライセンスを付与

第2回 12/27(日) 受講希望者9名、うち7名にライセンスを付与

<ユーザーズミーティング>

第1回 6/23(火) 参加者10名、全員がライセンス更新

第2回 9/26(土) 参加者13名、うち9名がライセンス更新

第3回 12/13(日) 参加者7名、うち4名がライセンス更新

第4回 3/5(金) 参加者12名、うち9名がライセンス更新



<市民観察室>



<ライセンス講習会>

⑨天文情報の掲示

天文情報及び観測写真等をタイムリーな話題のものを中心に展示室を中心に掲示した。

⑩天文愛好者の活動支援

天文愛好会として仙台天文同好会とボランティアうちゅうせんの2団体に学習室を貸し出した。仙台天文同好会が14回、ボランティアうちゅうせんが11回であった。

⑪学会等関連団体への加盟と連携

各種学会、研究会に積極的に参加し、台内での実践研究の成果を発表した。加盟団体及び参加実績は以下の通りであった。

<加盟団体>

日本天文学会, 東亜天文学会, 全国公開天文台協会, 公開天文台ネットワーク, 日本博物館協会, 日本プラネタリウム協議会, 全国科学館連携協議会, 全国科学博物館協議会, 宮城県博物館等連絡協議会

<参加実績>

- ・公開天文台ネットワーク総会(三鷹) <5/19(火)> 亀谷
- ・宮城県博物館等連絡協議会総会 <5/29(金)> 台長
- ・日本公開天文台協会総会(佐治) <6/8(月)~10(水)> 小石川, 小野寺, 木舟
- ・全国科学博物館連携協議会総会(東京:科博) <6/11(木)> 台長, 小野寺
- ・全国科学館連携協議会総会(東京:未来館) <6/18(木)> 台長, 小野寺
- ・日本プラネタリウム協議会・明石大会 <6/22(月)~24(水)> 小野寺, 溝口
- ・日本天文学会秋季年会(山口) <9/14(月)~16(水)> 台長
- ・第57回全国博物館大会 <10/1(木)2(金)> 台長・菅野
- ・日本博物館協会東北支部・東北地区博物館協会 総会及び研修会 <10/22(木)> 台長・亀谷
- ・全国小学校理科研究大会・大阪大会 <10/29(木), 30(金)> 佐々木(靖)
- ・日本プラネタリウム協議会・三瓶大会 <11/9(月)~11(水)> 小野寺, 佐々木(瑞)
- ・学芸員専門アドバンスト・コース <11/17(火)~20(金)> 松下
- ・ワークショップ「21世紀科学教育の創造VII」 <12/5(土)~6(日)> 亀谷
- ・全科協海外科学系博物館視察研修 <1/10(日)~1/21(木)> 台長
- ・全国科学博物館協議会総会 <2/24(水)~25(木)> 小野寺, 佐々木(瑞), 木舟
- ・博物館研究協議会広報部門 <3/11(木)~12(金)> 菅野
- ・全国科学館連携協議会東北ブロック会議 <3/4(木)> 台長
- ・日本天文学会春季年会(大阪) <3/24(水)~27(土)> 台長

⑫社会教育支援

各種団体及び市民からの要請があった場合, 社会教育の支援として職員を派遣した。派遣実績は以下の通りであった。

<台長担当分>

- ・NHK 文化センター仙台・定禅寺教室講座「宇宙への招待」担当(4月~3月)
- ・宮城県高等学校理科研究会 <5/8(金)>
- ・高森市民センター講座 <5/22(金)>
- ・宮城県博物館等連絡協議会総会 <5/29(金)>
- ・仙台市立病院 <6/25(木)>
- ・宇宙/天文を学べる大学進学説明会 <6/28(日)>
- ・桂市民センター「桂友クラブ」講演 <7/9(木)>
- ・宮城県教育研修センター「高等学校理科実験研修会」講演 <7/14(火)>
- ・宮城県教育研修センター(高等学校理科実験助手講演) <10/9(金)>
- ・東北学院榴ヶ岡高校講演 <10/16(金)>

- ・三金会講演<10/20(火)>
- ・貝ヶ森シニア学園講演<10/28(水)>
- ・仙台市立高校教育研究集会<11/21(土)>
- ・仙台市医師会講演<2/17(水)>
- ・市政出前講座(中山台集会所)<3/12(金)>
- ・仙台向山高等学校講演<3/16(火)>
- <他職員>
- ・東北電力グリーンプラザ<10/4(日)> 亀谷
- ・広瀬図書館<10/13(火)> 高橋

8 観測機材等の館外貸出し業務

(1)ねらい

天体観望会を開催する市民及び教員等のために、観測機器の貸出しを行い、市民の学習支援を行う。

<今年度の重点>

昨年度と同じ内容で計画する。

(2)事業内容

①望遠鏡の貸出し

本施設における研修会を受講した市内の小中学校の教員に貸出しを行った。年間8件の貸出しであった。

②望遠鏡の管理

貸出しを行った後に、不良箇所等の確認を行い、不具合がある場合は調整を行った。また、管理庫の湿度管理等にも気を配った。

9 広報業務

(1)ねらい

本施設の業務内容や利用方法を広報・周知し、本施設の利用促進を図るとともに、本施設のアイデンティティーの浸透をはかる。

<今年度の重点>

世界天文年および新規事業の計画的なPRを行い、集客につなげる。

(2)業務内容

①広報物発行

定期的に施設アイデンティティーに則した季刊誌「ソラリスト」を4回発行し、館内または市内外に配布した。

② Web サイト運用

最新の天文情報や施設情報、1.3m 望遠鏡等を使用した観測情報等について、更新が容易なブログシステムを活用してタイムリーな情報提供を行った。

③台内広報

プラネタリウムの新番組や各種イベントについて、台内に掲示物を作成・掲示し、来館者に天文台事業のPRを行った。

④パブリシティー

施設や天文に関わるニュース性のある情報を、記者クラブへの投込みやWebサイト等にて積極的にプレスにPRした。

⑤取材対応

各種広報物の配布やWebサイトを活用したイベント告知、積極的なプレスリリース等により、数多くの取材を受けた。

項目/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
テレビ		3	10	21	2			4	7	1	4	1	53
ラジオ	2	1	5	8	2	2	1	3	4	1	3	3	35
新聞	8	4	14	22	8	9	11	6	13	5	9	7	116
雑誌など	16	17	24	22	13	17	12	13	7	8	13	14	176
ウェブ	3	9	13	18	20	23	19	12	26	14	2	8	167
合計	29	34	66	91	45	51	43	38	57	29	31	33	547

<テレビでの紹介>

NO	放送日	放送局名 (会社名)	番組名	放送された概要(紹介概要)
1	2009/5/7	東北放送	ニュース	GWの混雑状況
2	2009/5/16	東日本放送他 東北6県	ひるまにあん	日食ツアーの紹介
3	2009/6/4	J:COM 仙台キャベツ	スキダッちゃ!!	イベント情報
4	2009/6/5	NHK 教育	テレビ高校講座 「地学」	撮影場所に使用
5	2009/6/9	ミヤギテレビ	オーバンデス	イベント「星空落語」の紹介
6	2009/6/12	東北放送	ニュース	かぐや関連の展示の紹介
7	2009/6/14	さくらんぼ テレビ	天空の座標を見つめて ～秘史“特効輸送”5 千キロ～	取材対応
8	2009/6/19	ミヤギテレビ	オーバンデス	錦ヶ丘団地の宣伝コーナーに台長出演
9	2009/6/22	ミヤギテレビ	ニュースリアル	イベント「星空落語」の紹介
10	2009/6/27	東北放送	ニュース	50万人達成セレモニーの紹介
11	2009/6/27	東日本放送	ニュース	50万人達成セレモニーの紹介
12	2009/6/29	ミヤギテレビ	オーバンデス	幼児投映、キッズルームの紹介
13	2009/7/1 } 2009/7/31	CAT-V	みんなのテレビ	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」、 イベント「日食を楽しもう」の紹介
14	2009/7/14	ミヤギテレビ	オーバンデス	移動天文台ベガ号の紹介
15	2009/7/15	NHK	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
16	2009/7/16	NHK	情報パレット	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」、 イベント「日食を楽しもう」の紹介

NO	放送日	放送局名 (会社名)	番組名	放送された概要(紹介概要)
17	2009/7/18	仙台放送	あらあらかしこ	日食の楽しみ方と 企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
18	2009/7/20	東北放送	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
19	2009/7/20	仙台放送	ニュース	日食と月面着陸から40年についての取 材対応
20	2009/7/22	NHK	クローズアップ現代	日食中継の紹介
21	2009/7/22	NHK	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
22	2009/7/22	ミヤギテレビ	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
23	2009/7/22	仙台放送	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
24	2009/7/22	KHB	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
25	2009/7/22	東北放送	ニュース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
26	2009/7/24	仙台放送	ニュース	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
27	2009/7/24	KHB	ニュース	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
28	2009/7/25	東北放送	ニュース	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
29	2009/7/25	NHK	ニュース	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
30	2009/8/6	仙台放送	仙台まち劇場	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
31	2009/8/25	NHK	情報パレット	宇宙の本と(台長セレクトに協力) 企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
32	2009/11/16	東北放送	ウォッチンみやぎ	しし座流星群についての取材対応、撮影 場所に使用
33	2009/12/1 2009/12/31	CAT-V	みんなのテレビ	イベント 「100万人のキャンドルナイト」の紹介
34	2009/12/12	KHB 東日本放送	ひるまにあん	オーロラツアーの紹介
35	2009/12/19	NHK	情報パレット	イベント 「100万人のキャンドルナイト」の紹介
36	2009/12/22	NHK	てれまさむね	イベント 「とっておきのクラシック」の紹介
37	2009/12/25	ミヤギテレビ	オーバンデス	イベント 「とっておきのクラシック」の紹介
38	2009/12/26	NHK	サイエンス zero	天文台撮影の動画を放送
39	2009/12/26	NHK	ニュース	イベント 「ガリレオの時代の音楽」の紹介
40	2010/1/30	ミヤギテレビ	オーバンデス	「天文台まつり」の紹介
41	2010/2/4	仙台放送	仙台まち劇場	「天文台まつり」の紹介
42	2010/2/5	NHK	ウィークエンド東北	「天文台まつり」の紹介
43	2010/2/6	NHK	ニュース	「天文台まつり」の紹介
44	2010/3/25	ミヤギテレビ	オーバンデス	「スペシャルプラネタリウム」の紹介

<ラジオでの紹介>

NO	放送日	放送局名 (会社名)	番組名	放送された概要(紹介概要)
1	2009/4月～ 毎月1回他	ラジオ3	マイタウウレディオ	イベント情報
2	2009/6/19	エフエム たいはく	不明	イベント情報
3	2009/6/24	東北放送 ラジオ	不明	イベント「星空落語」の紹介
4	2009/6/26	Date FM	エアジャムフライデー	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」、イベント「日食 を楽しもう」の紹介
5	2009/7/10	NHK 仙台放送局	情報ボックスみやぎ	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」、イベント「日食 を楽しもう」の紹介
6	2009/7/15	ABS 秋田放送	あさ採りワイド 秋田便	施設情報、イベント情報、この夏の天体 ショーについての取材対応
7	2009/7/16	ABS 秋田放送	あさ採りワイド 秋田便	月についての取材対応
8	2009/7/21	ラジオ石巻	らじいしパーク764	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
9	2009/7/22	ABS 秋田放送	ごくじょうラジオ	月についての取材対応
10	2009/7/22	東北放送	カラース	イベント「日食を楽しもう」の紹介
11	2009/8/12	Date FM	不明	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
12	2009/8/28	エフエム いわぬま	不明	オリジナルグッズと 企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
13	2009/9/4	東北放送 ラジオ	ロジャー大葉のラジ オな気分	移動天文台ベガ号の紹介
14	2009/10月～ 毎月1回	エフエム いわぬま	スマイルアイランド アフタヌーン	イベント情報
15	2009/11/18	エフエム仙台	ジェイサイド ステーション	イベント「SMMA クロストーク」の紹介
16	2010/2/6	東北放送 ラジオ	それゆけミミゾー	天文台まつり内 「公開実験!! 惑星探査ロボット」の紹介
17	2010/2月～ 毎月1回	fm いずみ	Lady, Go !	イベント情報

<新聞での紹介>

NO	掲載日	新聞社	紹介記事概要
1	2009/4/5	中日新聞, 東京新聞	移動天文台ベガ号の紹介
2	2009/4/7	河北新報	イベント情報
3	2009/4/18	河北新報	土星の話題、プラネタリウムの紹介
4	2009/4/19	河北新報	イベント「キッズデー」の紹介
5	2009/4/23	毎日新聞	電話取材対応
6	2009/4/24	河北新報	移動天文台ベガ号の紹介
7	2009/4/27	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」連載開始 第1回「土星の串団子」
8	2009/4/28	河北新報	イベント情報

NO	掲載日	新聞社	紹介記事概要
9	2009/5/11, 25	河北新報	イベント情報
10	2009/5/25	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第2回「国際宇宙ステーション」
11	2009/5/28	朝日新聞	イベント情報, 日食ツアー, オリジナル日食グラスの紹介
12	2009/6/5	河北新報	日食ツアーと企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
13	2009/6/24	朝日新聞	プラネタリウムの紹介
14	2009/6/8, 9, 13, 20, 23	河北新報	イベント情報
15	2009/6/13	河北新報	移動天文台ベガ号の紹介
16	2009/6/29	河北新報	イベント「星空落語」の紹介と天文台コーナー「宇宙散策」 第3回「日食」
17	2009/7/1	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第1回
18	2009/7/2	河北新報	宮城教育大学と仙台市天文台の連携協力に関する覚書取り交わしの紹介
19	2009/7/6	河北新報	イベント「君もガリレオプロジェクト」の紹介
20	2009/7/8	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第2回
21	2010/7/10	河北新報	イベント「サイエンス講演会」の紹介
22	2009/7/12	河北新報	イベント「日食を楽しもう」の紹介
23	2009/7/15	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第3回
24	2009/7/16	河北新報	日食関連グッズ, KEEN コラボシューズの紹介
25	2009/7/17	河北新報	イベント「日食を楽しもう」の紹介とスタッフの投稿(日食グラス着用について)
26	2009/7/17, 23	毎日新聞	イベント「日食を楽しもう」の紹介
27	2009/7/22	河北新報	イベント「日食を楽しもう」の紹介
28	2009/7/22	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第4回
29	2009/7/23	朝日新聞	イベント「日食を楽しもう」の紹介
30	2009/7/23	産経新聞	イベント「日食を楽しもう」の紹介
31	2009/7/23	読売新聞	イベント「日食を楽しもう」の紹介
32	2009/7/23	共同通信社	イベント「日食を楽しもう」の紹介
33	2009/7/25	河北新報	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
34	2010/7/27	河北新報	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
35	2009/7/27	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第4回「ガリレオ企画展」
36	2009/7/27	共同通信社	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
37	2009/7/29	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第5回
38	2009/8/4	河北新報	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
39	2009/8/5	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第6回
40	2009/8/12	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第7回
41	2009/8/17	読売新聞	オリジナルグッズの紹介
42	2009/8/19	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第8回
43	2009/8/23	読売新聞	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介

NO	掲載日	新聞社	紹介記事概要
44	2009/8/26	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第9回
45	2009/8/31	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第5回「星空の歩き方」
46	2009/9/2	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第10回
47	2009/9/9	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第11回
48	2009/9/16	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第12回
49	2009/9/19	河北新報	プラネタリウム「光の芸術 ChieArt 光に包まれる時間」の紹介
50	2009/9/23	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第13回
51	2009/9/28	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第6回「夜中の明星「木星」
52	2009/9/30	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第14回
53	2009/9/14, 26	河北新報	イベント情報
54	2009/10/2	河北新報	「杜の都ナイトツアー」の紹介
55	2009/10/7	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第15回
56	2009/10/7	河北新報	SMMA (仙台宮城ミュージアムアライアンス)の紹介
57	2009/10/14	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第16回
58	2009/10/20, 27	河北新報	イベント情報
59	2009/10/21	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第17回
60	2009/10/21	河北新報	「サイエンス講演会」, 「ガリレオの夕べ」の紹介
61	2009/10/25	河北新報	「サイエンス講演会」の紹介
62	2009/10/26	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第7回「流れ星」
63	2009/10/28	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第18回
64	2009/11/4	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第19回
65	2009/11/11	河北新報	台長の連載コラム「プリズム」 第20回
66	2009/11/11, 25	河北新報	イベント情報
67	2009/11/17	朝日新聞	全国の好きなプラネタリウム施設として
68	2009/11/30	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第8回「すばる」
69	2009/12/8, 11, 17, 18, 20, 21, 22	河北新報	イベント情報
70	2009/12/17	朝日新聞	イベント情報
71	2009/12/25	河北新報	スタッフサポーターの紹介
72	2009/12/26	河北新報	イベント「キャンドルナイト」の紹介
73	2009/12/27	河北新報	イベント「ガリレオの時代の音楽」の紹介
74	2010/12/28	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第9回「すばるの食と月食」
75	2010/1/14	河北新報	イベント「JAXA タウンミーティング」の紹介
76	2010/1/20	朝日新聞	SMMA (仙台宮城ミュージアムアライアンス)の紹介
77	2010/1/22	河北新報	すばる食の情報提供
78	2010/1/25	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第10回「プラネタリウムの歩み」
79	2010/1/29	河北新報	天文台まつり内「高校生の紙芝居」の紹介
80	2010/2/5	読売新聞	「天文台まつり」の紹介
81	2010/2/6	朝日新聞	天文台まつり内「が〜まる手話」の紹介
82	2010/2/6	朝日新聞	「天文台まつり」の紹介
83	2010/2/7	河北新報	視覚障害者向けの投映の紹介
84	2010/2/17, 22	河北新報	イベント情報
85	2010/2/19	河北新報	広瀬図書館と天文台との連携の情報

NO	掲載日	新聞社	紹介記事概要
86	2010/2/22	河北新報	天文台コーナー「宇宙散策」 第11回「ブルームーン」
87	2010/2/26	河北新報	イベント「SMMA クロストーク」の紹介
88	2010/3/6, 8, 20, 23, 26	河北新報	イベント情報
89	2010/3/23	河北新報	施設情報, スタッフの紹介
90	2010/3/29	河北新報	天文台連載「宇宙散策」 第12回「めぐり合う星々」

<新聞での紹介>

NO	掲載日	雑誌社(名)	紹介記事概要
1	2009/4月～ 毎月1回	市政だより	プラネタリウム, イベント情報
2	2009/4月～ 毎月1回	子供の科学	イベント情報
3	2009/4月～ 毎月1回	フリーペーパー 街ナビプレス	イベント情報
4	2009/4月～ 毎月1回	S-style	イベント情報
5	2009/4/1	旅行者向けの料金ガイドブック	施設情報
6	2009/4/1	日経サイエンス	KEEN とのコラボシューズの紹介
7	2009/4/1	フリーペーパー まなびのめ	イベント情報
8	2009/4/1	月刊星ナビ	イベント情報
9	2009/4/1	わたしたちのまち仙台	施設情報
10	2009/4/4	S-style 臨時増刊 「休日のお得なおでかけ」	施設情報
11	2009/4/5	天文ガイド	イベント情報
12	2009/4/23	河北ウイークリー仙台	ワンコインプラネタリウムと移動天文台 ベガ号の紹介
13	2009/4/23	河北ウイークリー仙台	
14	2009/4/23	河北ウイークリー仙台	イベント「キッズデー」の紹介
15	2009/4/23	フリーペーパー ベリーマガジン	KEEN とのコラボシューズの紹介
16	2009/4/24	まっぷるマガジン 「首都圏発1000円ドライブ」	施設情報
17	2009/4/25	仙台経済界	イベント「藤崎ワークショップ」の紹介
18	2009/5月～ 毎月1回	天文ガイド	イベント情報
19	2009/5/1	宮城県の博物館(パンフレット)	施設情報
20	2009/5/1	eyeco	施設情報
21	2009/5/1	手話通訳・要約筆記通訳つき講座 のご案内(仙台市教育委員会生涯 学習課)	手話つきイベント情報
22	2009/5/1	グラフィックサイエンス最新理科 資料集(明治図書)	天体画像提供
23	2009/5/1	フリーペーパー ママパレ	イベント情報
24	2009/5/20	天文月報	裏表紙に全面広告
25	2009/5/22	NHK 文化センターパンフレット	台長の講座案内
26	2009/5/23	フリーペーパー ベリーマガジン	100万人のキャンドルナイト情報掲載。 画像提供。

NO	掲載日	雑誌社(名)	紹介記事概要
27	2009/5/25	S-style	ワンコインプラネタリウム, オリジナルグッズの紹介
28	2009/5/26	フリーペーパー 朝日ウィル	インフォメーションコーナーにて100万人のキャンドルナイト情報掲載。
29	2009/5/28	りらく	イベント情報掲載
30	2009/5/31	ガイドブックせんだい	施設情報
31	2009/6/1	仙台っこ	施設紹介, スタッフ登場
32	2009/6/1	フリーペーパー まなびのめ	台長の取材記事掲載
33	2009/6/1	子供向けイベント紹介誌	イベント情報
34	2009/6/1	世界天文年全国同時七夕講演会ちらし	トワイライトサロン情報, サイエンス講演会情報掲載
35	2009/6/1	フリーペーパー ママパレ	イベント情報
36	2009/6/1	くうねるあびる (秋保温泉・佐勘パンフレット)	施設紹介
37	2009/6/1	天文ガイド	施設紹介
38	2009/6/4	日経エンタテインメント!	画像提供
39	2009/6/5	月刊星ナビ	イベント情報
40	2009/6/9	ママココ	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」
41	2009/6/19	フリーペーパーぱど	イベント情報
42	2009/6/20	仙台リビング新聞	サイエンス講演会
43	2009/6/25	フリーペーパー ベリーマガジン	スタッフの紹介, イベント情報
44	2009/6/25	ママファミ	施設紹介
45	2009/6/25	日経サイエンス	日食関連イベント情報提供
46	2009/6/25	博物館研究	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」
47	2009/7/1	フリーペーパー まなびのめ	イベント情報
48	2009/7/1	はじめての星空観察	画像提供
49	2009/7/1	仙台観光コンベンション協会 イベントカレンダー	イベント情報
50	2009/7/1	小学三年生	イベント情報
51	2009/7/1	フリーペーパー ベリーマガジン	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」
52	2009/7/1	あさひ view	施設情報
53	2009/7/1	フリーペーパー ママパレ	イベント情報
54	2009/7/1	カレイドスコープ夏のおでかけガイド2009	施設情報
55	2009/7/1	フリーペーパーホテカラゴー仙台	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」の紹介
56	2009/7/5	フリーペーパー河北アルファ	イベント情報
57	2009/7/5	月刊星ナビ	イベント情報
58	2009/7/10	旅の手帖	施設情報
59	2009/7/10	FENEK	イベント情報
60	2009/7/16	フリーペーパー 河北ウィークリー仙台	イベント「日食を楽しもう」の紹介
61	2009/7/20	牛タンと仙台まるごとぐるり旅 (パンフレット)	施設情報

NO	掲載日	雑誌社(名)	紹介記事概要
62	2009/7/23	フリーペーパー 河北ウィークリー仙台	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
63	2009/7/25	日経サイエンス	イベント情報
64	2009/8/1	フリーペーパー 街ナビプレス	台長インタビューと企画展「ガリレオの天 体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」 の紹介
65	2009/8/1	フリーペーパー ぱど	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
66	2009/8/1	JTB パンフレット	画像提供
67	2009/8/1	NHK 文化センターパンフレット	台長の講座案内
68	2009/8/1	まっぷるマガジン 「仙台ベストスポット2010」	施設情報
69	2009/8/17	月刊 MISTY	企画展「ガリレオの天体観測から400年 宇宙の謎を解き明かす」の紹介
70	2009/8/22	グリーンプラザイベントガイド 「オアシス」	「ガリレオが見た宇宙のひみつ～ガリレオ 望遠鏡を作るう～」実験教室の案内
71	2009/8/31	JR パンフレット 「仙台ホリデーパス」	画像提供
72	2009/9/1	仙台経済界	イベント「星空落語」と50万人達成記念セ レモニーの紹介
73	2009/9/1	泉図書館しおり	画像提供
74	2009/9/1	仙台 NOW !	オリジナルグッズの紹介
75	2009/9/1	ラップグループガグル	PV 撮影場所として
76	2009/9/1	JR 東日本 駅長オススメの小さな 旅&小さな旅行プランちらし	施設情報
77	2009/9/1	THE SOURCE 日本版	背景として撮影
78	2009/9/3	フリーペーパー 河北ウィークリー	「ワンコインプラネ ChieArt」の紹介
79	2009/9/26	VIPCAR	背景として撮影
80	2009/9/28	学研ムック「頭のいい子の育て方」	施設情報, 画像提供
81	2009/10/1	伊達 fan	台長インタビュー
82	2009/10/1	るるぶ仙台ベストセレクト	施設情報
83	2009/10/1	仙台泉プレミアム・アウトレット 「帰り道ドライブマップ」	施設情報
84	2009/10/1	フリーペーパー ママパレ	イベント情報
85	2009/10/2	anan「特別編集 占い Mook あ あなたの運命をひらく 12星座の徹 底分析」	プラネタリウムの紹介, 画像提供
86	2009/10/9	フリーペーパー ぱど	イベント情報
87	2009/10/10	東北電力株式会社 PR 誌「Yui」	取材対応, 写真撮影
88	2009/11/1	あんふぁん東北版	施設情報
89	2009/11/1	なるほど知図帳日本2010	施設情報, 画像提供
90	2009/11/1	みやぎ EVENT JOY	イベント情報
91	2009/11/1	シティリビング	流星群についての情報提供
92	2009/11/1	三洋化成ニュース	台長寄稿「暗黒物質の謎」
93	2009/11/1	フリーペーパー ベリーマガジン	イベント情報
94	2009/11/19	NHK 文化センターパンフレット	台長の講座案内
95	2009/11/20	天文月報	土佐誠台長寄稿「新しい仙台市天文台－宇 宙を身近に－」

NO	掲載日	雑誌社(名)	紹介記事概要
96	2009/11/29	仙台市博物館	施設情報, 画像提供
97	2009/12/1	(株)JTB 東日本国内商品事業部	画像提供
98	2009/12/1	仙台観光コンベンション協会作成 タクシールートパンフレット	施設情報, 画像提供
99	2009/12/29	フリーペーパー朝日ウィル	イベント情報
100	2010/1/1	フリーペーパー まなびのめ	イベント情報とイベント感想投稿
101	2010/1/1	宮城県教育旅行ガイドブック	施設情報, 画像提供
102	2010/1/1	東北電力グリーンプラザ「宇宙展」	パネル展示における天文画像提供
103	2010/1/1	ゴールデンズランパー ロケ地マップ	施設情報, 画像提供
104	2010/1/25	フリーペーパー ベリーマガジン	「天文台まつり」の紹介
105	2010/1/25	S-style	「天文台まつり」の紹介
106	2010/2/1	小冊子「星空」体感・再発見－天文 台を歩く	施設情報, 画像提供
107	2010/2/5	フリーペーパー 河北アルファ	施設情報
108	2010/2/5	月刊星ナビ	「天文台まつり」の紹介
109	3月	るるぶ子供とあそぼう	取材対応, 家族モデル撮影, 施設情報
110	2010/2/1	仙台観光コンベンション協会 イベントカレンダー	イベント情報
111	2010/2/1	NHK 文化センターパンフレット	台長講座案内
112	2010/2/1	天界	職員寄稿「天文台&科学館めぐり」
113	2010/2/5	仙台のタベ (仙台シティセールスイベント)	「50万人達成」についての紹介
114	2010/2/23	フリーペーパー 朝日ウィル	イベント情報
115	2010/2/25	フリーペーパー ベリーマガジン	施設情報
116	2010/2/25	仙台経済界	イベント「JAXA ミーティング」の紹介
117	2010/3/1	リッチモンドホテル仙台 メールマガジン	施設情報
118	2010/3/1	ウェルカムみやぎ2010	施設情報
119	2010/3/1	宮城県教育旅行ガイドブック 「みやぎ産業体験学習」	施設情報
120	2010/3/1	宮城通本2010	施設情報
121	2010/3/1	ENDS	背景として撮影
122	2010/3/1	仙台まるごとパスクーポンブック	施設情報
123	2010/3.25	フリーペーパー LJ	イベント「KEEN ライブペインティング」 の紹介

< WEB での紹介 >

NO	掲載日	サイト名	紹介記事概要
1	2009/4/1 ~ 定期的に掲載	yahoo 地域イベント情報, JR 東 日本サイト, じゃらんネット, お でかけネット, 旅どきネット	イベント情報
2	2009/4月~ 月1回程度連載	kappo web	スタッフの連載コラム「星空指数100%」
3	2009.4.1	宮城の新聞	「サイエンス講演会」の紹介
4	2009.4.27	仙台トラビス	KEEN とのコラボシューズの紹介

NO	掲載日	サイト名	紹介記事概要
5	2009.5.1	仙台経済新聞	KEEN とのコラボシューズの紹介
6	2009.5.1	100万人のキャンドルナイト公式サイト	イベント「キャンドルナイトは天文台で手をつなごう」の紹介
7	2009.6.1	宮城の新聞	イベント情報
8	2009.6.17	仙台経済新聞	イベント「星空落語」の紹介
9	2009.7.1	カージャパンギネス	画像提供
10	2009.7.1	おてがる仙台 web	施設情報
11	2009.7.24	メルマガ・みやぎ	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」の紹介
12	2009.7.24	日刊スポーツ web	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」の紹介
13	2009.7.30	国立科学博物館メルマガ	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」の紹介
14	2009.8.1	仙台市シティセールス情報館	企画展「ガリレオの天体観測から400年宇宙の謎を解き明かす」の紹介
15	2009.8.1	仙台市シティセールス情報館	オリジナルグッズの紹介
16	2009.9.1	財団法人宮城県文化振興財団	施設情報
17	2009/9月～ 毎月1回	まなびのめウェブ版	イベント情報
18	2009.9.1	東北放送ラジオ「ロジャー大葉のラジオな気分」web	施設情報
19	2009.10.1	宮城県観光情報データベース	施設情報
20	2009.10.1	仙台市シティセールス情報館	イベント「仙台芸術遊泳」の紹介
21	2009.10.1	kappo web	スタッフの連載コラム「星空指数100%」
22	2009.11.1	株式会社ウィルコム ケータイサイト	ふたご座流星群観測スポット情報提供
23	2009.12.1	だてけん文禄ブログ	イベント「ガリレオの時代の音楽」の紹介
24	2010.1.1	JAF ウェブ	施設情報
25	2010.1.1	アストロアーツ	「天文台まつり」の紹介
26	2010.2.1	仙台市シティセールス情報館	「天文台まつり」の紹介
27	2010.2.1	仙台ウェブTV	「天文台まつり」の紹介
28	2010.2.1	宮城の新聞	「天文台まつり」の紹介
29	2010.3.1	伝承千年の宿佐勘主催 秋保温泉ナビ	施設情報
30	2010.3.1	科学技術振興機構 (JST)SciencePortal	イベント「アース☆デイ」の紹介

10 資料収集業務

(1)ねらい

本施設の展示の充実及び活動の充実のため、資料の収集を行う。

(2)業務内容

①寄贈物

以下の物を寄贈いただいた。

品名	寄贈者	保管場所	活用事例
火星儀	渡辺教具株式会社	ホワイトホール	一般展示予定

②書籍

以下の月刊誌及び書籍を購入した。

<月刊誌及び季刊誌>

Newton, 日経サイエンス, 星ナビ, たくさんのふしぎ, 天文ガイド, ナショナルジオグラフィック (日本語), 子供の科学, ミュゼ, SKY&TELESCOPE, Astronomy, SCIENTIFIC AMERICAN

<書籍>

宇宙論Ⅱ (日本評論社), 恒星 (日本評論社), 天体物理学の基礎Ⅰ (日本評論社), 宇宙の観測Ⅱ (日本評論社), ガリレオがひらいた宇宙のとびら (旬報社), キッズのためのしかけ図鑑絵本うちゅう (主婦の友社), おおきくおおきくおおきくなると (福音館書店), 土星の輪 (福音館書店), 宇宙をみたよ! (偕成社), 太陽系大地図 (小学館), うちゅうひこうしになりたいな (インターコミュニケーションズ), よぞらを見あげて (ほるぷ出版), 宇宙たんけんたい2月 (小峰書店), ぼくのいまいるところ (童心社), 星の使者 (徳間書店), ミュージアムの学びをデザインする (ぎょうせい), 星のメリーゴーランド (フレーベル館), 星の地図館 (小学館), 月の科学 (ベレ出版), 科学キャラクター図鑑天文学 (玉川大学出版部), 月の科学「かぐや」が拓く月探査 (ベレ出版), なるほどナットク“自然現象”日食・月食・オーロラ (学研), 完全ガイド皆既日食 (朝日新聞出版), あさよる, なつふゆちきゅうはまわる (農山漁村文化協会), 遠くをみたい (パロル社), ガリレオ (小学館), 日食観測マニュアル7月22日日食をみよう (アストロアーツ), 皆既日食2009 (アストロアーツ), 天体観測の教科書流星観測 [編] (誠文堂新光社), ALMA 電波望遠鏡 (ちくまプリマー新書), はじめてのうちゅうえほん (ピエ・ブックス), 図鑑NATURA (ナチュラ) うちゅう・せいざ (フレーベル館), 魂を熱くさせる宇宙飛行士100の言葉 (彩図社), 星雲・星団観察ガイドブック (誠文堂新光社) 計34冊

11 利用状況

※08.7月開館

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	09年度計	08年度計		
展示室	有料	個人	一般	4,125	7,171	3,573	7,155	11,041	4,954	3,086	3,488	1,979	2,534	2,439	3,116	54,661	87,137
		高校生	88	159	41	95	336	86	44	44	44	41	42	110	1,130	1,633	
		小中学生	330	728	555	577	1,854	509	210	316	126	158	91	307	5,761	5,678	
		団体	一般	279	347	433	737	328	611	451	219	109	18	150	140	3,822	6,822
		高校生	58	0	150	5	1	14	0	61	1	0	0	0	0	290	186
		小中学生	247	645	1,283	96	84	1,043	583	273	43	130	100	50	4,577	2,117	
	無料	個人	一般	1,217	1,388	955	1,822	1,870	974	900	726	604	728	713	766	12,663	15,046
		高校生	0	10	0	11	4	11	2	0	1	0	1	0	40	14	
		小中学生	1,861	2,672	858	3,077	4,593	1,094	901	802	462	861	689	993	18,863	29,274	
		未就学	814	918	525	1,341	2,079	703	411	560	357	719	602	726	9,755	13,491	
		団体	一般	86	418	1,179	1,549	526	1,138	819	722	108	22	357	99	7,023	12,011
		高校生	80	289	30	95	8	69	249	84	187	150	0	0	1,241	782	
プラネタリウム	有料	個人	一般	4,977	7,348	4,366	7,921	12,085	5,620	4,291	4,396	2,717	3,208	3,212	3,934	64,075	84,308
		高校生	97	124	50	77	334	90	67	49	46	57	45	124	1,160	1,507	
		小中学生	300	638	507	525	1,729	505	232	294	123	161	89	341	5,444	4,633	
		団体	一般	272	250	422	812	312	620	531	235	116	15	150	140	3,875	7,228
		高校生	92	0	150	5	1	14	38	37	1	0	0	0	0	338	187
		小中学生	91	566	1,262	96	154	1,039	541	196	12	38	100	50	4,145	2,125	
	無料	個人	一般	1,290	1,446	1,074	1,961	2,084	1,004	881	771	871	826	730	861	13,799	14,154
		高校生	0	12	0	14	5	11	2	0	2	0	1	0	47	17	
		小中学生	1,943	2,406	920	2,815	4,562	1,105	944	784	494	895	740	1,048	18,656	25,352	
		未就学	901	928	602	1,335	2,151	695	459	566	402	703	601	744	10,087	12,855	
		団体	一般	89	442	1,133	1,584	472	1,109	863	731	105	19	335	96	6,978	9,910
		高校生	88	281	30	95	8	66	274	50	141	150	0	0	1,183	696	
観望会	有料	個人	一般・高校生	117	280	157	119	202	141	217	144	90	121	51	73	1,712	3,196
		中学生以下	3	10	1	1	17	0	2	4	0	3	0	5	46	77	
		一般・高校生	36	52	43	48	50	52	48	55	34	23	6	48	495	801	
		中学生以下	35	83	25	39	58	65	74	52	25	33	14	30	533	1,012	
		団体	一般	0	0	0	674	3,385	0	0	0	0	0	0	0	4,059	3,141
		高校生	0	0	0	22	99	0	0	0	0	0	0	0	0	121	87
	無料	個人	一般	0	0	0	418	1,634	0	0	0	0	0	0	0	2,052	278
		高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0
		小中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		団体	一般	0	0	0	62	217	0	0	0	0	0	0	0	279	49
		高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企画展	有料	個人	一般	0	0	0	63	348	0	0	0	0	0	0	411	225	
		高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		未就学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		団体	一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,967	
		高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無料	個人	一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	
		未就学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
		団体	一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
イベント	130	279	315	1,656	108	1,308	247	138	102	199	96	0	4,578	2,461			
観望室望遠鏡利用	6	11	6	1	0	7	10	5	3	8	1	9	67	29			
天文台学習(市内小中学校)	0	2,888	3,224	6,518	770	10,332	7,268	3,926	4,848	2,238	3,290	38	45,340	43,790			
合計	19,862	33,603	30,524	51,709	54,780	39,341	26,884	21,276	15,301	14,114	15,126	14,181	336,701	430,627			
開館日数	26	26	24	29	30	25	27	24	24	24	23	26	308	230			

展示室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	09年度計	08年度計
有料	5,127	9,050	6,035	8,665	13,644	7,217	4,374	4,401	2,302	2,881	2,822	3,723	70,241	103,573
無料	4,151	7,572	8,298	15,047	10,104	11,332	7,964	5,613	4,717	3,627	4,238	2,781	85,444	86,003

プラネタリウム	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	09年度計	08年度計
有料	5,829	8,926	6,757	9,436	14,615	7,888	5,700	5,207	3,015	3,479	3,596	4,589	79,037	99,988
無料	4,428	7,340	8,887	15,458	10,299	11,331	8,248	5,657	5,013	3,740	4,302	2,923	87,626	79,734

天体観望会	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	09年度計	08年度計
有料	120	290	158	120	219	141	219	148	90	124	51	78	1,758	3,273
無料	71	135	68	87	108	117	122	107	59	56	20	78	1,028	1,813

移動天文台	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	09年度計	08年度計
無料	210	268	194	798	447	670	800	423	70	174	98	154	4,306	2,343

III 資料

1 仙台市天文台条例

昭和四三年三月三〇日

仙台市条例第五号

(設置)

第一条 天文科学に関する学習活動の支援を通じて、人間、地球及び宇宙のつながりについての市民の理解を深めることを目的として、天文台を設置する。

(昭六三、一二・平一九、一〇・改正)

(名称及び位置)

第二条 天文台の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
仙台市天文台	仙台市青葉区錦ヶ丘九丁目二十九番地の三十二

(昭四五、一・昭六三、一二・平一九、一〇・改正)

(事業)

第三条 天文台は、第一条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- 一 天体観測の指導助言及びプラネタリウムによる天体現象の解説
- 二 天文科学に関する観測研究並びに資料の収集、保管及び展示
- 三 天文科学の普及啓発に関する行事の開催及び刊行物の発行
- 四 学校理科教育における天体の観察実習の指導助言
- 五 その他天文科学に関する知識の普及啓発に必要と認められる事業

(昭六三、一二・平一九、一〇・改正)

(観覧料)

第四条 天文台を利用しようとする者は、別表第一に定める観覧料を納入しなければならない。

2 市長は、別表第一に掲げる区分(特別展を除く。)の利用について、通用期間一年の定期観覧券を発行することができる。

3 前項の定期観覧券を発行する場合の観覧料は、五千円を超えない範囲内で市長が定める。

(平一九、一〇・全改)

(使用の許可)

第五条 別表第二に掲げる設備を使用しようとする者は、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、前項の許可をしないことができる。

- 一 公の秩序を乱すおそれがあるとき
- 二 天文台の管理上支障を及ぼすおそれがあるとき
- 三 前二号に掲げるもののほか、教育委員会が不相当と認めるとき

(平一九、一〇・全改)

(使用料)

第六条 設備の使用料は、別表第二に定めるとおりとする。

2 使用料は、前条第一項の許可の際に納入しなければならない。ただし、市長が必要と認めるときは、使用料を別に定める納期限までに納入させることができる。

(平一九, 一〇・追加)

(観覧料等の返還)

第七条 既納の観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、天災その他自己の責めによらない事由により利用し、又は使用することができないと市長が認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(平一九, 一〇・追加)

(観覧料等の減免)

第八条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

(平一九, 一〇・追加)

(使用許可の取消し等)

第九条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、第五条第一項の許可を取り消し、又は天文台の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一 第五条第一項の許可を受けた者がこの条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき

二 第五条第二項各号のいずれかに該当することとなったとき

(平一九, 一〇・追加)

(指定管理者)

第十条 教育委員会は、天文台の管理運営上必要と認めるときは、地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十四条の二第三項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)に天文台の管理を行わせることができる。

(平一九, 一〇・追加)

(指定管理者が行う業務の範囲)

第十一条 前条の規定により指定管理者に天文台の管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

一 第五条第一項の許可に関する業務

二 第三条各号に掲げる事業の企画及び実施に関する業務

三 天文台の維持管理に関する業務

四 前三号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める業務

2 前項の場合における第五条及び第九条の規定の適用については、これらの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平一九, 一〇・追加)

(指定管理者が行う管理の基準)

第十二条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく規則の定めるところに従い、適正に天文台の管理を行わなければならない。

(平一九, 一〇・追加)

(委任)

第十三条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長又は教育委員会が定める。

(平一九, 一〇・旧第六条繰下)

附 則

この条例の施行期日は、市長が定める。

(昭和四三年五月規則第二一号で、昭和四三年五月一五日から施行)

附 則 (昭四五, 一・改正) 抄

この条例は、昭和四十五年二月一日から施行する。

附 則 (昭五一, 三・改正)

この条例は、昭和五十一年四月一日から施行する。

附 則 (昭五五, 三・改正)

この条例は、昭和五十五年四月一日から施行する。

附 則 (昭五八, 三・改正) 抄

(施行期日)

1 この条例は、昭和五十八年四月一日から施行する。

附 則 (昭六三, 一二・改正) 抄

この条例は、昭和六十四年四月一日から施行する。

附 則 (平九, 三・改正) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成九年四月一日から施行する。

(経過措置の原則)

2 次項から附則第十三項までに定めるものを除き、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前になされた使用の許可その他これに類する行為に係る使用料又は手数料については、なお従前の例による。

附 則 (平一九, 一〇・改正)

この条例は、市長が定める日から施行する。

(平成二〇年三月規則第五号で、平成二〇年七月一日から施行)

別表第一(第四条関係)

(平一九, 一〇・旧別表・全改)

区分		金額(一人につき)	
常設展	個人利用	一般	六〇〇円
		高校生	三五〇円
		中学生・小学生	二五〇円
	団体利用	一般	四八〇円
		高校生	二八〇円
		中学生・小学生	二〇〇円
プラネタリウム	個人利用	一般	六〇〇円
		高校生	三五〇円
		中学生・小学生	二五〇円
	団体利用	一般	四八〇円
		高校生	二八〇円
		中学生・小学生	二〇〇円
常設展・プラネタリウム共通	個人利用	一般	一、〇〇〇円
		高校生	六〇〇円
		中学生・小学生	四〇〇円
	団体利用	一般	八〇〇円
		高校生	四八〇円
		中学生・小学生	三二〇円
天体観望会	一般・高校生	二〇〇円	
	中学生・小学生	一〇〇円	
特別展		三、〇〇〇円を超えない範囲内で市長が定める額	
備考	団体利用とは、三十人以上の団体による利用をいう。 団体利用においては、三十人に一人の割合で無料とする。		

別表第二(第五条, 第六条関係)

(平一九, 一〇・追加)

区分	金額(一回につき)	
観察用望遠鏡	口径四十センチメートル	一、〇〇〇円
	口径二十五センチメートル	五〇〇円
	口径十八センチメートル	五〇〇円
	口径十五センチメートル	三〇〇円

2 仙台市天文台条例施行規則

昭和四三年五月一五日
仙台市教育委員会規則第八号

(趣旨)

第一条 この規則は、仙台市天文台条例(昭和四十三年仙台市条例第五号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(平二〇, 四・改正)

(開館時間)

第二条 天文台の開館時間は、午前九時から午後五時まで(土曜日にあつては、午前九時から午後九時三十分まで)とする。ただし、条例第五条第一項の許可(第八条において「使用許可」という。)を受けた者については、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、天文台の開館時間を臨時に変更することができる。

(平二〇, 四・全改)

(休館日)

第三条 天文台は、次の各号のいずれかに該当する日(以下「休館日」という。)は開館しない。

一 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和二十三年法律第七十八号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その直後の休日でない日)

二 毎月第三火曜日(その日が休日に当たるときは、その直後の休日でない日)

三 十二月二十九日から翌年の一月三日までの日

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めるときは、休館日に開館し、又は休館日以外の日に開館しないことができる。

(昭四六, 四・平一四, 一二・平一七, 三・平二〇, 四・改正)

(遵守事項)

第四条 天文台においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

一 天文台の建物、設備若しくは資料等を損傷し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為をしないこと

二 火災、盗難、人身事故その他の事故の防止に努めること

三 許可を得ないで資料等の撮影、模写等をしないこと

四 所定の場所以外の場所で喫煙又は飲食をしないこと

五 他の入館者に迷惑となる行為をしないこと

六 承認を得ないで寄付金の募集、物品の販売又は飲食物の提供を行わないこと

七 その他係員の指示に従うこと

(平二〇, 四・全改)

(入館の制限等)

第五条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、天文台への入館を制限し、又は退館を命ずることができる。

一 適当な指導者又は付添人のない満六歳未満の者

二 泥酔者

三 他人に危害を及ぼし、若しくは他人の迷惑となるおそれのある物を携帯し、又は動物(盲導犬その他教育委員会が必要と認めるものを除く。)を伴う者

四 係員の指示に従わない者

五 その他管理上支障があると認められる者

(平二〇, 四・追加)

(観覧手続)

第六条 天文台を条例別表第一に掲げる区分に利用しようとする者は、観覧料の納入の際に観覧券(定期観覧券を含む。第十条において同じ。)の交付を受け、展示室、プラネタリウム室又は大型望遠鏡観測室の入口においてこれを係員に提示しなければならない。

(平二〇, 四・追加)

(定期観覧券)

第七条 条例第四条第二項の定期観覧券に係る観覧料は、別表のとおりとする。

(平二〇, 四・追加)

(使用許可の手続)

第八条 使用許可を受けようとする者は、使用申込書を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の使用申込書の受付は、使用日に行うものとする。

3 教育委員会は、使用許可をしたときは、使用許可証を交付するものとする。

(平二〇, 四・追加)

(市長が必要と認めるときの使用料の納期限)

第九条 条例第六条第二項ただし書に規定する市長が必要と認めるとき及び別に定める納期限については、教育長が定める。

(平二〇, 四・追加)

(観覧料等の返還)

第十条 条例第七条ただし書の規定により既納の観覧料又は使用料(以下「観覧料等」という。)を返還するときは、交付した観覧券又は使用許可証と引き換えに、観覧料等の全額を返還するものとする。

(平二〇, 四・追加)

(観覧料等の減免)

第十一条 条例第八条の規定により観覧料等の減免を受けようとする者は、減免申込書を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が減免申込書の提出を必要としない事由があると認める者については、この限りでない。

(平一五, 九・追加, 平二〇, 四・旧第五条繰下・改正)

(指定管理者に管理を行わせる場合における規定の適用)

第十二条 条例第十条の規定により指定管理者(地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十四条の二第三項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に天文台の管理を行わせる場合における第五条及び第八条の規定の適用については、これらの規定中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

(平二〇, 四・追加)

(実施細目)

第十三条 この規則の実施細目は、教育長が定める。

(平二〇, 四・追加)

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(仙台市天文台管理規則等の廃止)

2 次に掲げる規則は、廃止する。

一 仙台市天文台管理規則(昭和三十五年仙台市教育委員会規則第五号)

二 仙台市天文台処務規則(昭和三十五年仙台市教育委員会規則第六号)

附 則(昭四六, 四・改正)

この規則は、昭和四十六年五月一日から施行する。

附 則(昭四七, 三・改正)

この規則は、昭和四十七年四月一日から施行する。

附 則(昭六二, 九・改正)

この規則は、昭和六十二年十月一日から施行する。

附 則(平二, 三・改正)

この規則は、平成二年五月一日から施行する。

附 則(平五, 三・改正)

この規則は、平成五年四月一日から施行する。

附 則(平一四, 一二・改正)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

附 則(平一五, 九・改正)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平一七, 三・改正)

この規則は、平成十七年四月一日から施行する。

附 則(平二〇, 四・改正)

この規則は、平成二十年七月一日から施行する。

別表(第七条関係)

(平二〇, 四・追加)

	区分	金額(一人につき)
個人利用	一般	三、〇〇〇円
	高校生	一、八〇〇円
	中学生・小学生	一、二〇〇円

3 仙台市天文台望遠鏡機材占有利用に関する規約

第1章 総則

第1条(目的)

この規約は、仙台市天文台市民観察室に設置する観察用望遠鏡及び望遠鏡機材の利用(以下「占有利用」という。)に関して必要な事項を定め、占有利用の円滑な運用を行うことを目的とする。

第2条(定義)

この規約において「望遠鏡機材」とは、仙台市天文台(以下「天文台」という。)が所有する次のものをいう。

- (1)市民観察室設置観察用望遠鏡(①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥,)鏡筒及び架台(以下「望遠鏡」という。)
 - ①40cm 反射赤道儀 ②15cm 屈折赤道儀 ③アストロカメラ(ハイパーポラロイド)
 - ④アストロカメラ(BRC) ⑤15cm 大型双眼鏡(15×40) ⑥15cm 大型双眼鏡(15×25)
- (2)望遠鏡制御機器
- (3)望遠鏡に装着して用いることができるカメラ、観測装置等すべての機材

第2章 望遠鏡利用資格

第3条(望遠鏡を利用できる者)

望遠鏡を利用できる者は、満20歳以上で、屈折望遠鏡及び反射望遠鏡の基本的な仕組み(経緯台・赤道儀等の架台形式を含む)を理解し、組み立て操作できる者であって、仙台市天文台長(以下「天文台長」という。)が認定する次のいずれかの望遠鏡利用ライセンス所持者とする。

- (1)望遠鏡利用ライセンスA(以下「ライセンスA」という。)
- (2)望遠鏡利用ライセンスB(以下「ライセンスB」という。)

第4条(ライセンスA)

- 1 前条のライセンスAは、次に掲げる目的で利用できる資格とする。
 - (1)天体観望
 - (2)望遠鏡本体に取り付けたカメラ(CCDカメラを除く)を用いた天体撮影
- 2 ライセンスA所持者が利用できる望遠鏡機材は、次のとおりとする。
 - (1)市民観察室設置望遠鏡(①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥)
 - (2)各望遠鏡用接眼鏡(アイピース)一式
 - (3)各望遠鏡用移動式制御装置
 - (4)カメラボディ
 - (5)カメラレンズ
 - (6)各望遠鏡撮影用機材(アダプター・アタッチメント・フィルター)等々一式

第5条(ライセンスB)

- 1 第4条のライセンスBは、次に掲げる目的で利用できる資格とする。
 - (1)前条第1項に掲げる目的
 - (2)望遠鏡本体に取り付けた冷却CCDカメラを用いた天体撮影
- 2 ライセンスB所持者が利用できる望遠鏡機材は、次のとおりとする。

- (1)市民観察室設置望遠鏡(①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥)
- (2)各望遠鏡用接眼鏡(アイピース)一式
- (3)各望遠鏡用移動式制御装置
- (4)カメラボディ
- (5)カメラレンズ
- (6)各望遠鏡撮影用機材(アダプター・アタッチメント・フィルター)等一式
- (7)冷却 CCD カメラ機材一式

第 6 条(望遠鏡利用ライセンスの取得条件)

1 望遠鏡利用ライセンスを取得するための条件は、次の各号に掲げるものとする。

(1)ライセンス A

(ア)天文台が実施する「望遠鏡利用資格講習会(ライセンス A)(以下「講習会 A」という。)を受講し、実技試験に合格すること

(イ)本規約を遵守することについて同意すること

(2)ライセンス B

(ア)ライセンス A を所持していること

(イ)冷却 CCD の基本的な仕組みを理解し、組み立て操作ができること

(ウ)仙台市天文台が実施する「望遠鏡利用資格講習会(ライセンス B)(以下「講習会 B」という。)を受講し、実技試験に合格すること

(エ)本規約を遵守することについて同意すること

2 前項各号に規定する講習会の開催日及び内容は、天文台長が別に定める。

第 7 条(望遠鏡利用ライセンス証の交付)

天文台長は、前条第 1 項に規定する条件を満たした者に、該当する望遠鏡利用ライセンス証を交付する。

第 8 条(望遠鏡利用ライセンスの登録)

望遠鏡利用ライセンス証を交付された者は、望遠鏡利用ライセンス登録カードに必要事項を記入し、登録を受けなければならない。また、登録内容に変更が生じた場合は、天文台長に速やかに変更を届け出なければならない。

第 9 条(望遠鏡利用ライセンスの更新)

望遠鏡利用ライセンスの更新は、望遠鏡利用ライセンス取得日から 1 年の間ごとに、1 回以上、第 22 条に規定する望遠鏡利用者連絡会(以下「ユーザーズミーティング」という。)に参加した場合にこれを認める。

第 10 条(望遠鏡利用ライセンスの停止)

天文台長は、次のいずれかの場合、望遠鏡利用ライセンスを 6 か月間停止することができる。

- 1 第 12 条第 3 項に反した場合
- 2 所持する望遠鏡利用ライセンスで利用を認められていない望遠鏡機材を利用した場合
- 3 他の利用者に対して迷惑行為を行った場合
- 4 望遠鏡機材を紛失又は故意に故障若しくは破損させた場合
- 5 望遠鏡機材及び利用者の安全に関する天文台職員の指示に反する行為を行った場合

第11条(望遠鏡利用ライセンスの取消)

天文台長は、次のいずれかに該当する場合は、望遠鏡利用ライセンスを取り消すことができる。

- 1 第10条の各号に掲げる行為を重ねて行った場合
- 2 第9条に規定する望遠鏡利用ライセンスの更新手続きを行わなかった場合
- 3 望遠鏡利用ライセンス所持者自らが取り消しを申し出た場合

第3章 占有利用

第12条(占有利用の条件)

- 1 占有利用できる者は、仙台市天文台条例(以下「条例」という。)第5条第1項に規定する使用許可(以下「使用許可」という。)を受け、かつ、本規約を遵守することに同意した者とする。
- 2 占有利用に際しては、利用者の中に望遠鏡利用ライセンス所持者がいなければならない。
- 3 望遠鏡機材の操作は、望遠鏡利用ライセンス所持者が必ずこれを行わなければならない。望遠鏡利用ライセンスを有しない者が操作しようとした場合、利用を共に行う望遠鏡利用ライセンス所持者は、これを制止しなければならない。
- 4 前条の規定にかかわらず、望遠鏡への冷却 CCD カメラの着脱は、天文台職員が行うものとし、天文台職員以外の者にはこれを認めない。

第13条(占有利用日等)

- 1 占有利用日は、毎週土曜日及び天文台長が指定する日とする。
- 2 占有利用することができる時間は、貸出日の17:00～22:15とする。
- 3 天文台長は、特別の事由があると認められる場合は、前項に規定する時間以外の占有利用を認めることができる。

第14条(占有利用の人数)

- 1 占有利用の人数は、利用申請者を含めて望遠鏡1台につき3名までとする。
- 2 天文台長は、特別の事由があると認められる場合は、前項の規定を超える利用人数を認めることができる。

第15条(観察時の居室の利用)

- 1 占有利用を行う者は、観察時に仙台市天文台3階の「観察室」、「制御室」、「観察デッキ」、「観察待機室」、「男女トイレ」及び「給湯室」を利用できるものとする。
- 2 前項に規定する各室の利用時間は、使用許可を受けた時間帯とする。
- 3 第1項に規定する各室の利用にあたっては、室内及び備品に汚損等のないようにし、退室時に利用者が利用開始時の状態に復するものとする。

第16条(占有利用の予約)

- 1 占有利用の予約は、望遠鏡利用ライセンス所持者のみがこれを行うことができる。
- 2 占有利用の予約の手続は、天文台長が別に定める。

第17条(占有利用の申込・審査・許可)

- 1 占有利用の予約者は、仙台市天文台条例施行規則(以下「規則」という。)第8条第1項及び2項の規定に基づき、占有利用日当日に占有利用の申込を行うものとする。

2 天文台長は、前項の申込があった場合に、次の項目を審査する。

- (1)望遠鏡利用ライセンス所持の状況
- (2)利用日時
- (3)利用設備及び機器
- (4)利用人数

3 天文台長は、前項の審査の結果、適当と認める場合は規則第8条第3項に規定する使用許可証を交付するものとする。

4 使用許可を受けた者は、使用許可を受けた範囲において占有利用ができる。

第18条(使用責任)

- 1 占有利用者は、その終了にあたり、望遠鏡機材を原状回復するとともに、天文台職員による占有利用終了確認を受けなければならない。
- 2 占有利用時における望遠鏡機材の破損、紛失等の事故については、使用許可を受けた者がその責を負うものとする。ただし、占有利用者の責めに帰すべき事由に該当しないと認められる場合はこの限りでない。

第19条(占有利用の中止)

- 1 次のいずれかの場合、占有利用を直ちに中止し、天文台職員の指示に従わなければならない。
 - (1)降雨又は降雪が始まった場合
 - (2)雪や雨などが嵐に乗って飛ばされてきた場合
 - (3)湿度が85%を超えた場合
 - (4)風速が15m 毎秒を超えた場合
 - (5)落雷の危険がある場合
 - (6)その他、天文台職員から占有利用の中止の指示があった場合
- 2 スライデングループを開けて観測準備を行った場合は、その日の占有利用は行われたものとみなす。また、悪天候等の理由で占有利用が行えなかった日についての振替日の設定は行わない。
- 3 突発的な天文現象が起きた場合に、占有利用時間の一部又は全部を、天文台の観測のために使用する場合は、占有利用者と天文台が協議の上、占有利用日を振替えるものとする。

第20条(使用料)

- 1 占有利用の使用料については条例別表第二に規定するとおりとする。
- 2 使用料の減免については、仙台市天文台管理運営要綱第7条に規定するとおりとする。

第21条(著作権)

- 1 占有利用者が望遠鏡機材で撮影した写真・映像・画像等は、撮影者及び仙台市が著作権を有し、仙台市及び仙台市天文台が教育や市民へのサービス提供を目的として利用する場合は、著作者の個別の承諾なく、当該著作物を無償で使用することができるものとする。
- 2 占有利用者は、望遠鏡機材で撮影した写真・映像・画像等の使用にあたっては、次の基準に従わなければならない。

使用方法	使用の可否	使用条件
私的かつ著作権を失わない範囲で利用する。	可	天文台のクレジットを表記すること
私的だが、著作権を失う可能性のある利用をする。	不可	
研究目的で利用する。	可	天文台のクレジットを表記すること
営利を目的として利用する。	不可	

3 前項表中の天文台のクレジットの表記方法は、原則として「写真提供：仙台市天文台」とする。

第4章 望遠鏡利用者連絡会（ユーザーズミーティング）

第22条（ユーザーズミーティング）

- 1 望遠鏡利用ライセンス所持者の望遠鏡に関する技術向上等を図るため、ユーザーズミーティングを開催する。
- 2 ユーザーズミーティングの内容は主として次のようなものとする。
 - (1)望遠鏡機材の現状
 - (2)望遠鏡機材の利用方法に関する変更事項等
 - (3)仙台市天文台に対する要望、意見等の交換
 - (4)その他、望遠鏡利用ライセンス所持者に周知すべき事項
 - (5)望遠鏡機材の利用に関する技術研修
- 3 ユーザーズミーティングは、年間4回開催する。ただし、必要があると認める場合はこの限りでない。
- 4 ユーザーズミーティングの開催日については、天文台長が別に定める。

第23条（実施細目）

この規約の実施細目は、天文台長が別に定める。

(2008年7月より適用)

4 仙台市天文台運営協議会委員

平成22年04月01日現在
(平成21年11月18日から平成23年11月17日まで)

氏名	所属・役職名	再新の別
えひろ まさゆき 永広 昌之	東北大学総合学術博物館 前館長	新
くさか たかし 日下 孝	仙台市小学校教育研究会理科研究部会 部会長 福岡小学校 校長	新
せと よしえつ 瀬戸 義悦	宮城県高等学校教育研究会理科研究会地学部会 宮城県宮城広瀬高等学校 教諭	新
たかた としこ 高田 淑子	宮城教育大学理科教育講座 教授	新
ちば ひさみ 千葉 久美	(財)仙台観光コンベンション協会 常務理事	新
ちば まさし 千葉 柁司	東北大学大学院理学研究科教授	新
ひきち やすひろ 曳地 泰博	仙台市中学校教育研究会理科研究部会 部会長 将監中学校 校長	新
みやほら いくこ 宮原 育子	宮城大学事業構想学部 教授	新
やぎゅう さとこ 柳生 聡子	フリーアナウンサー	新
やまお ゆか 山尾 裕華	仙台市 PTA 協議会 監事(湯元小学校会長)	新

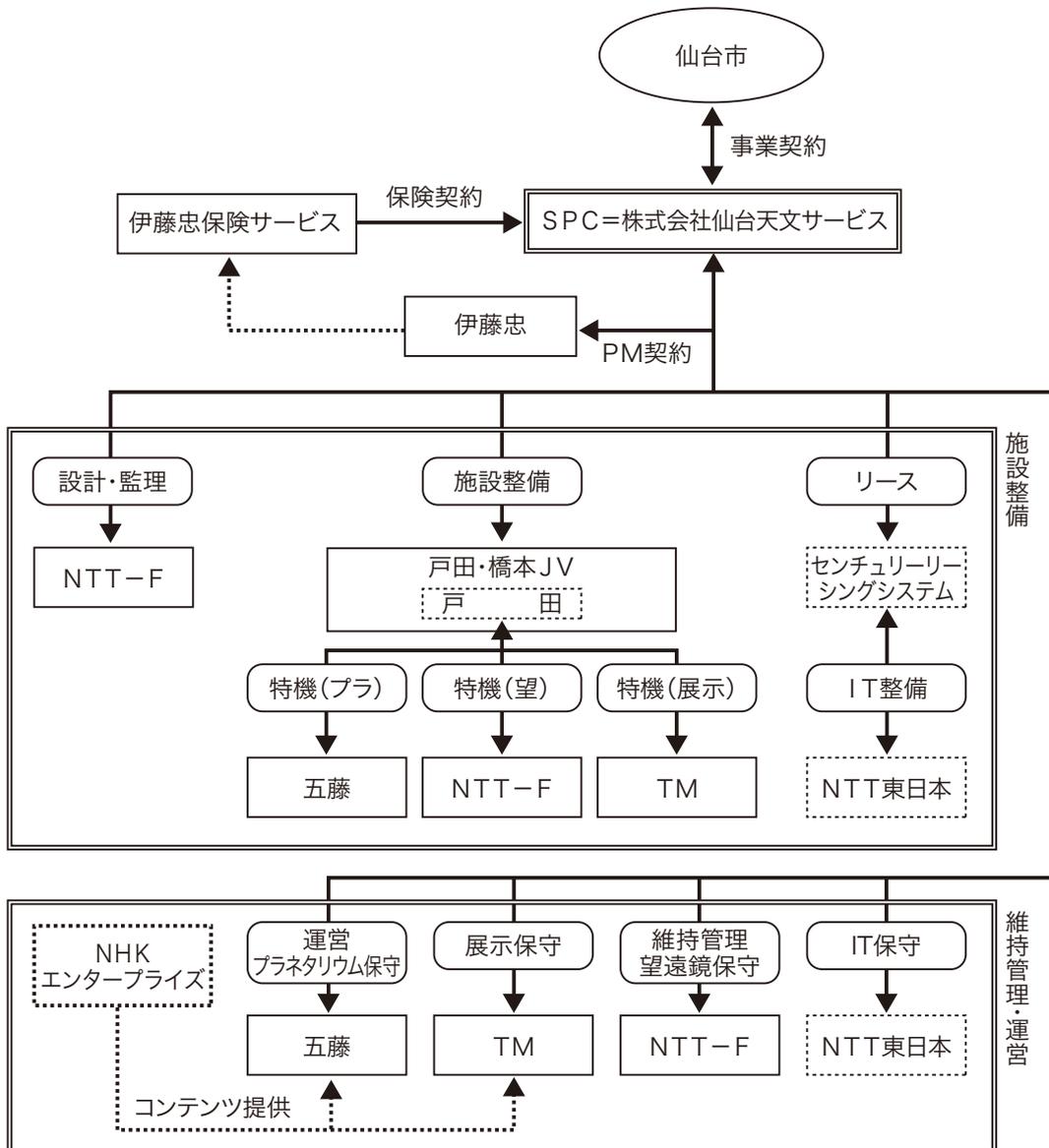
敬略称、五十音順

5 株式会社仙台天文サービスについて

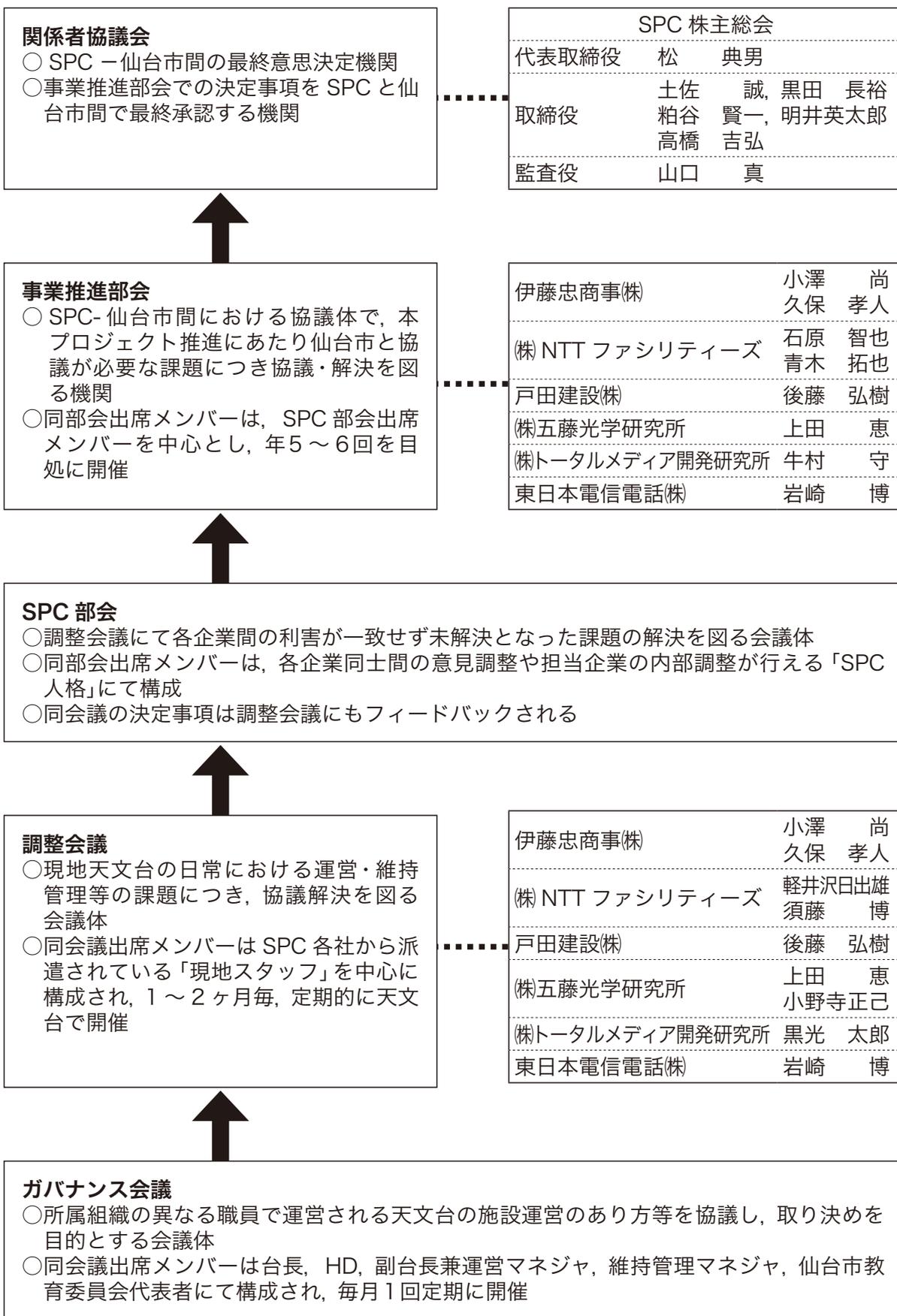
<コンソーシアムメンバーと役割>

- ・伊藤忠商事株式会社 (伊藤忠) →プロジェクトマネージャー
- ・株式会社 NTT ファシリティーズ (NTT-F) →設計・望遠鏡・維持管理
- ・株式会社五藤光学研究所 (五藤) →運営・プラネタリウム
- ・戸田建設株式会社 (戸田) →建設
- ・株式会社トータルメディア開発研究所 (TM) →展示
- ・株式会社橋本店 (橋本) →建設

<事業運営形態図>



< SPC 会議体系図 >



仙台市天文台年報 第2号

2010年6月30日 発行

編集発行

仙台市天文台

〒989-3123

仙台市青葉区錦ヶ丘9丁目29-32

TEL 022-391-1300 FAX 022-391-1301

URL www.sendai-astro.jp

北緯 38° 15' 22" 99 東経 140° 45' 18" 56

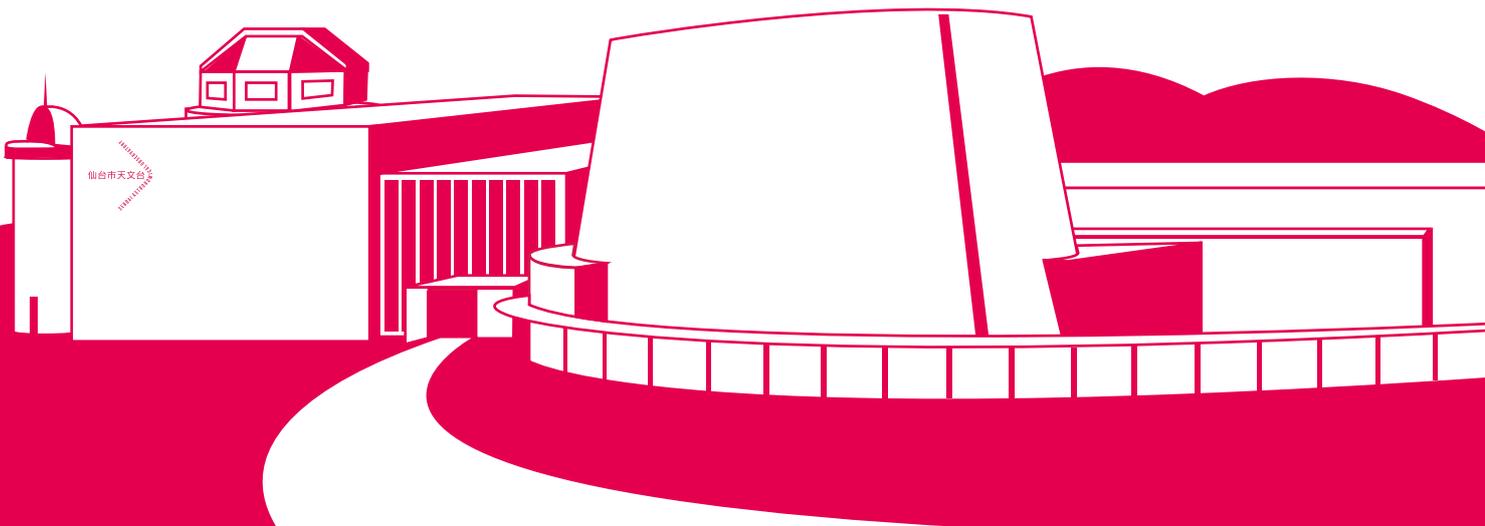
標高 165m

印刷

今野印刷株式会社



仙台市天文台
SENDAI ASTRONOMICAL OBSERVATORY



SENDAI ASTRONOMICAL OBSERVATORY 2009